

市役所（現庁舎）の利用実態及び新庁舎建設に係る市民アンケート 結果まとめ

1. 調査概要

（１）調査の目的

新庁舎建設基本構想・基本計画の策定にあたり、市民の市役所（現庁舎）の利用実態や新庁舎建設に関する意見を把握し、より市民ニーズに対応した利便性の高い新庁舎の整備を検討することを目的に、アンケート調査を実施した。

（２）調査対象・方法・期間

- 調査対象：市内の全世帯から、知覧 1,500 世帯、鵜飼 1,500 世帯、川辺 1,500 世帯の計 4,500 世帯を住民基本台帳より無作為に抽出
- 調査方法：調査票は郵送配布、回答は、以下のいずれかの方法を選択
 - ①アンケート票に記入して郵送（配布時に返信用封筒を同封）
 - ②パソコンやスマートフォン等で WEB サイトにアクセスして回答
- 調査期間：令和 3 年 8 月 26 日（発送）～9 月 24 日

（３）サンプル数

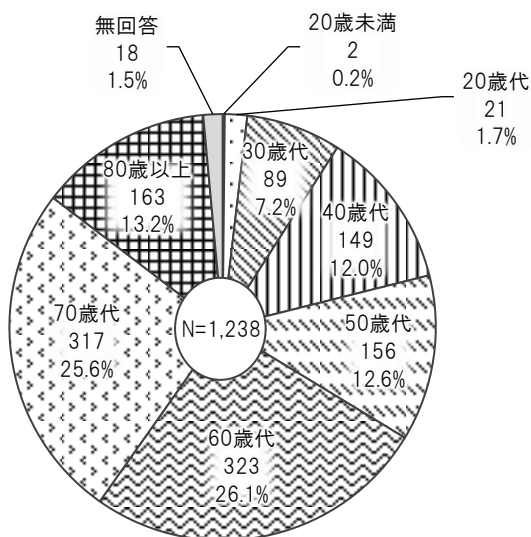
	配布数	回答数	回答率
合計	4,500 票	1,238 票 ▼調査票での回答：1,105 票 ▼オンライン回答：133 票（回答割合 10.7%）	27.5%
鵜飼	1,500 票	382 票	25.5%
知覧	1,500 票	439 票	29.3%
川辺	1,500 票	404 票	26.9%
不明	－	13 票	－

2. アンケート調査結果

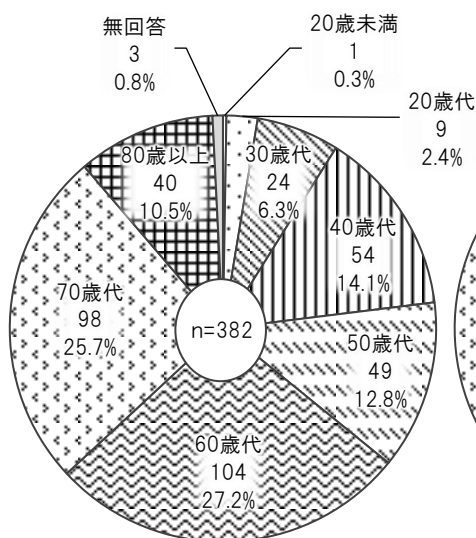
回答していただくあなた自身についてお伺いします。

【問 1】 あなたの年齢について、あてはまる番号を○で囲んでください。

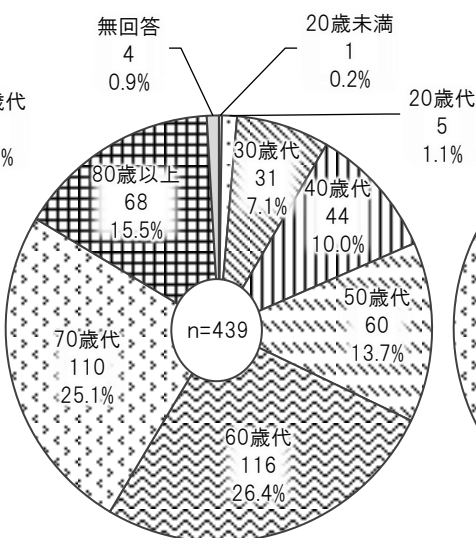
「60 歳代」と回答した人が 26.1%で最も多い。次いで「70 歳代」と回答した人が 25.6%、「80 歳以上」と回答した人が 13.2%で 60 代以上の回答が全体の 6 割台半ばを占めている。



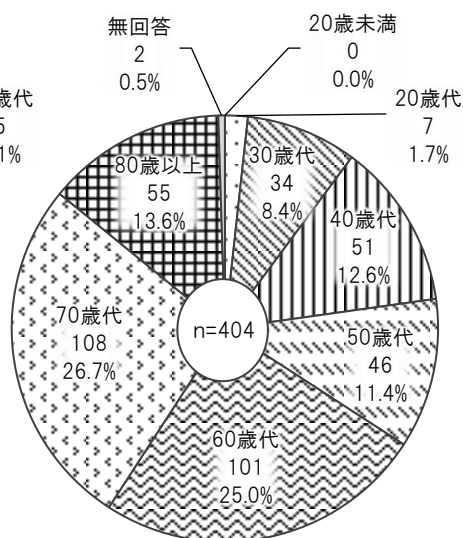
頤娃地域



知覧地域

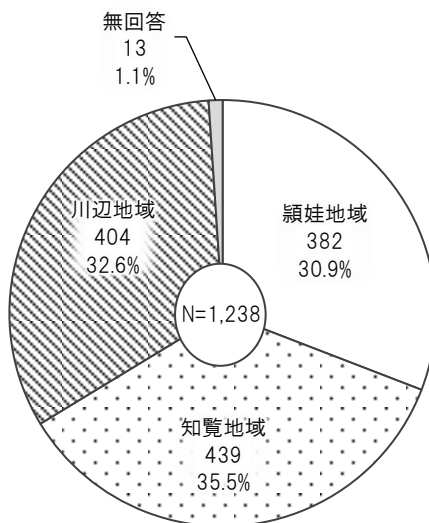


川辺地域



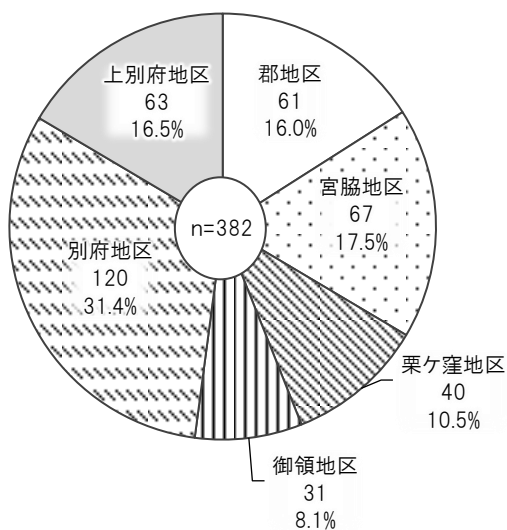
【問2】あなたのお住まいの地区について、あてはまる番号を○で囲んでください。

「知覧地域」と回答した人が 35.5%で最も多い。次いで、「川辺地域」と回答した人が 32.6%、「頤娃地域」と回答した人が 30.9%となっている。



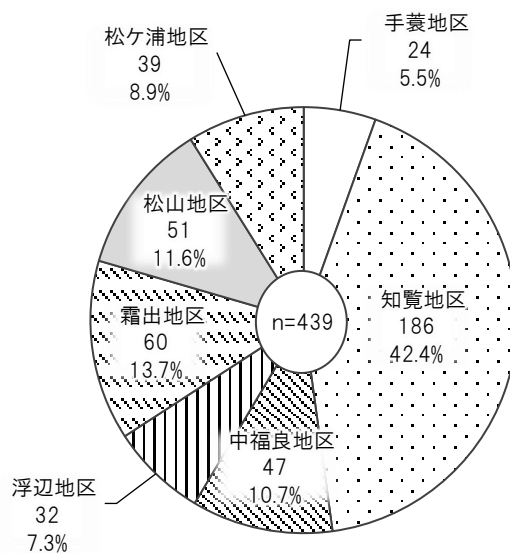
頤娃地域

「別府地区」と回答した人が 31.4%で最も多い。次いで、「宮脇地区」と回答した人が 17.5%、「上別府地区」と回答した人が 16.5%、「郡地区」と回答した人が 16.0%となっている。



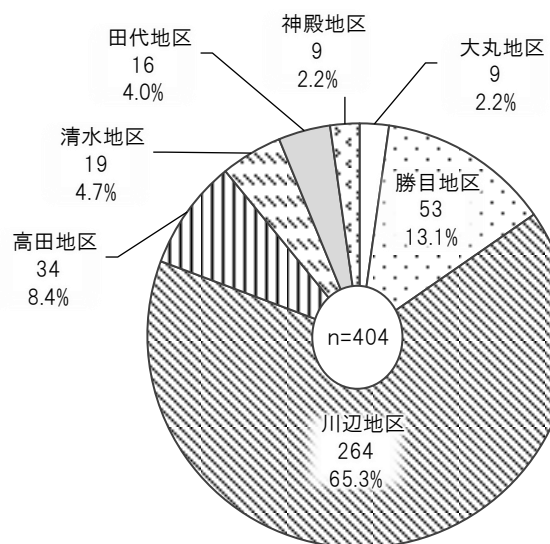
知覧地域

「知覧地区」と回答した人が 42.4% で最も多い。次いで、「霜出地区」と回答した人が 13.7%、「松山地区」と回答した人が 11.6%、「中福良地区」と回答した人が 10.7% となっている。



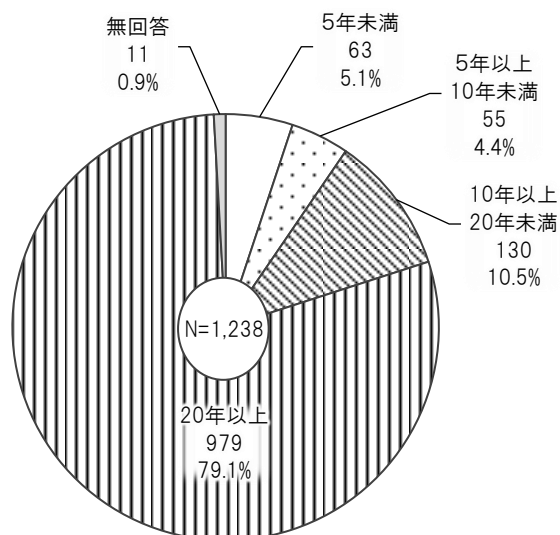
川辺地域

「川辺地区」と回答した人が 65.3% で最も多い。次いで、「勝目地区」と回答した人が 13.1%、「高田地区」と回答した人が 8.4%、「清水地区」と回答した人が 4.7% となっている。



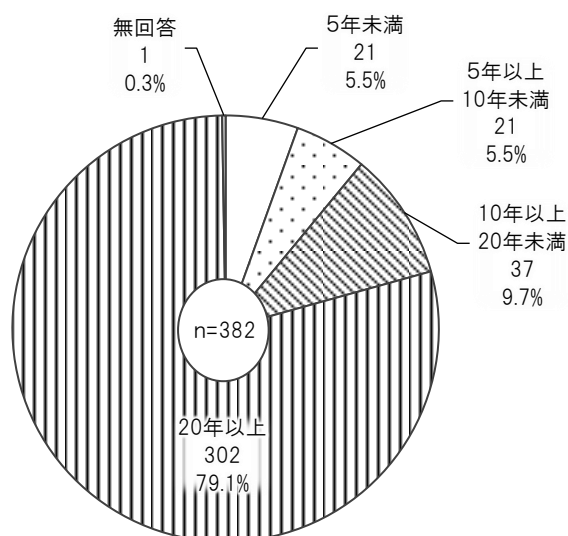
【問3】南九州市にお住まいの年数(旧潁娃町、旧知覧町、旧川辺町にお住まいになっている年数を含みます)について、あてはまる番号を○で囲(かこ)んでください。

「20年以上」と回答した人が79.1%で最も多い。次いで、「10年以上20年未満」と回答した人が10.5%となっている。10年以上の居住者が全体の9割を占めている。



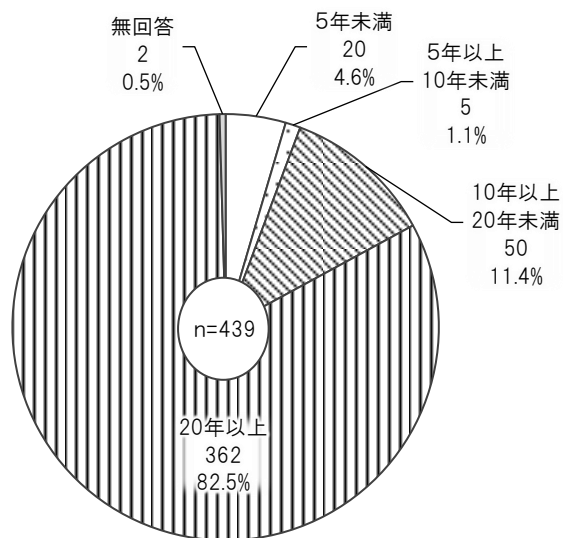
潁娃地域

「20年以上」と回答した人が79.1%で最も多い。次いで、「10年以上20年未満」と回答した人が9.7%となっている。10年以上の居住者が全体の9割を占めていて、全体の構成と似ている。



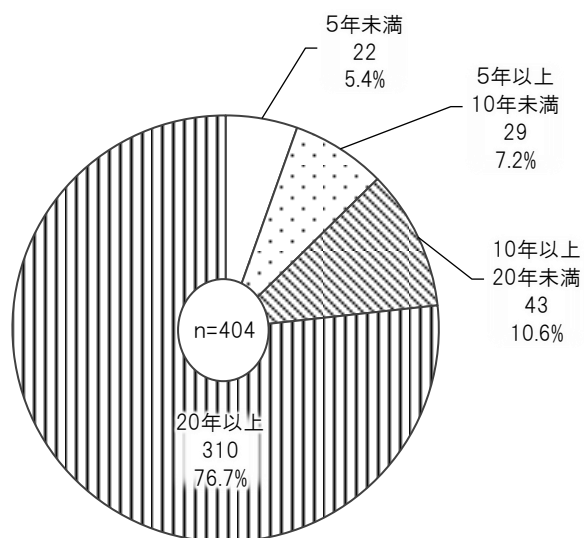
知覧地域

「20 年以上」と回答した人が 82.5%で最も多い。次いで、「10 年以上 20 年未満」と回答した人が 11.4%となっている。10 年以上の居住者が全体の約 9 割台半ばを占めている。



川辺地域

「20 年以上」と回答した人が 76.7%で最も多い。次いで、「10 年以上 20 年未満」と回答した人が 10.6%となっている。10 年以上の居住者が全体の 9 割弱を占めている。

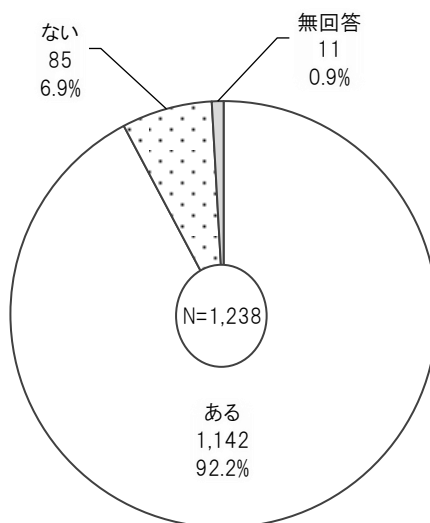


市役所の利用状況についてお伺いします。

【問4】 最近（過去おおむね3年の間）、市役所を利用したことがありますか。

次の中から1つだけ選んで、番号を○で囲んでください。

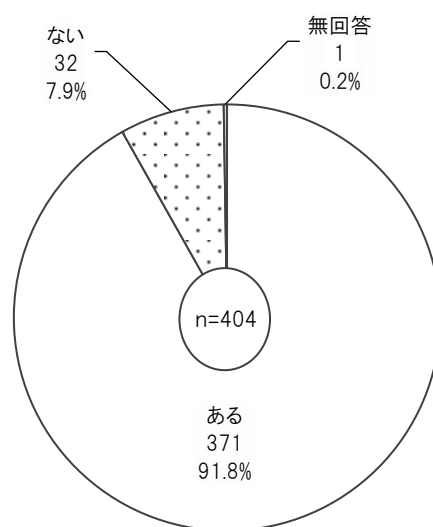
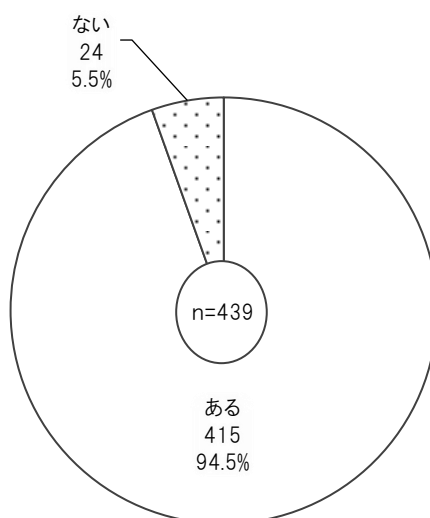
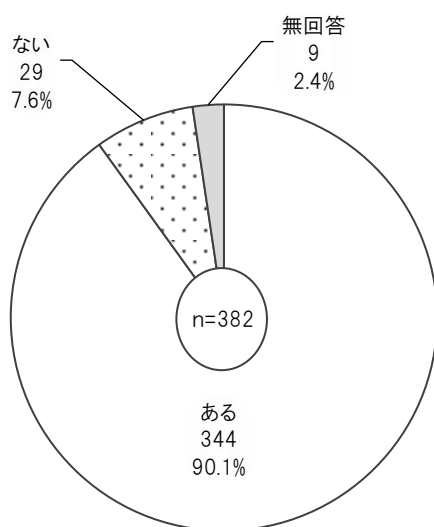
「ある」と回答した人が92.2%で、「ない」と回答した人が6.9%となっている。



額娃庁舎

知覧庁舎

川辺庁舎



■各属性のクロス集計結果

数値； 上段＝％ 下段＝件数		サンプル数	ある	ない	無回答
全 体		100.0 1,238	92.2 1,142	6.9 85	0.9 11
居住地別	穎娃地域	100.0 382	90.1 344	7.6 29	2.4 9
	知覧地域	100.0 439	94.5 415	5.5 24	－ －
	川辺地域	100.0 404	91.8 371	7.9 32	0.2 1
	無回答	100.0 13	92.3 12	－ －	7.7 1
年齢別	20歳未満	100.0 2	100.0 2	－ －	－ －
	20歳代	100.0 21	81.0 17	19.0 4	－ －
	30歳代	100.0 89	87.6 78	9.0 8	3.4 3
	40歳代	100.0 149	91.9 137	6.7 10	1.3 2
	50歳代	100.0 156	96.8 151	3.2 5	－ －
	60歳代	100.0 323	96.0 310	3.1 10	0.9 3
	70歳代	100.0 317	93.4 296	5.7 18	0.9 3
	80歳以上	100.0 163	83.4 136	16.6 27	－ －
	無回答	100.0 18	83.3 15	16.7 3	－ －
居住年数別	5年未満	100.0 63	90.5 57	7.9 5	1.6 1
	5年以上10年未満	100.0 55	90.9 50	9.1 5	－ －
	10年以上20年未満	100.0 130	93.8 122	4.6 6	1.5 2
	20年以上	100.0 979	92.3 904	6.8 67	0.8 8
	無回答	100.0 11	81.8 9	18.2 2	－ －

【問5】市役所をどれくらいの頻度で利用していますか？

各庁舎についてそれぞれ1つだけ選んで、番号を○で囲んでください。

顕娃庁舎では、「年に数回程度」と回答した人が 49.0%で最も多くなっている。「ほとんど利用しない」と回答した人は 36.4%で、知覧庁舎、川辺庁舎に比べて多い。

知覧庁舎では、「年に数回程度」と回答した人が 58.4%で最も多くなっている。「ほとんど利用しない」と回答した人は 26.3%で、知覧庁舎、川辺庁舎に比べて少ない。

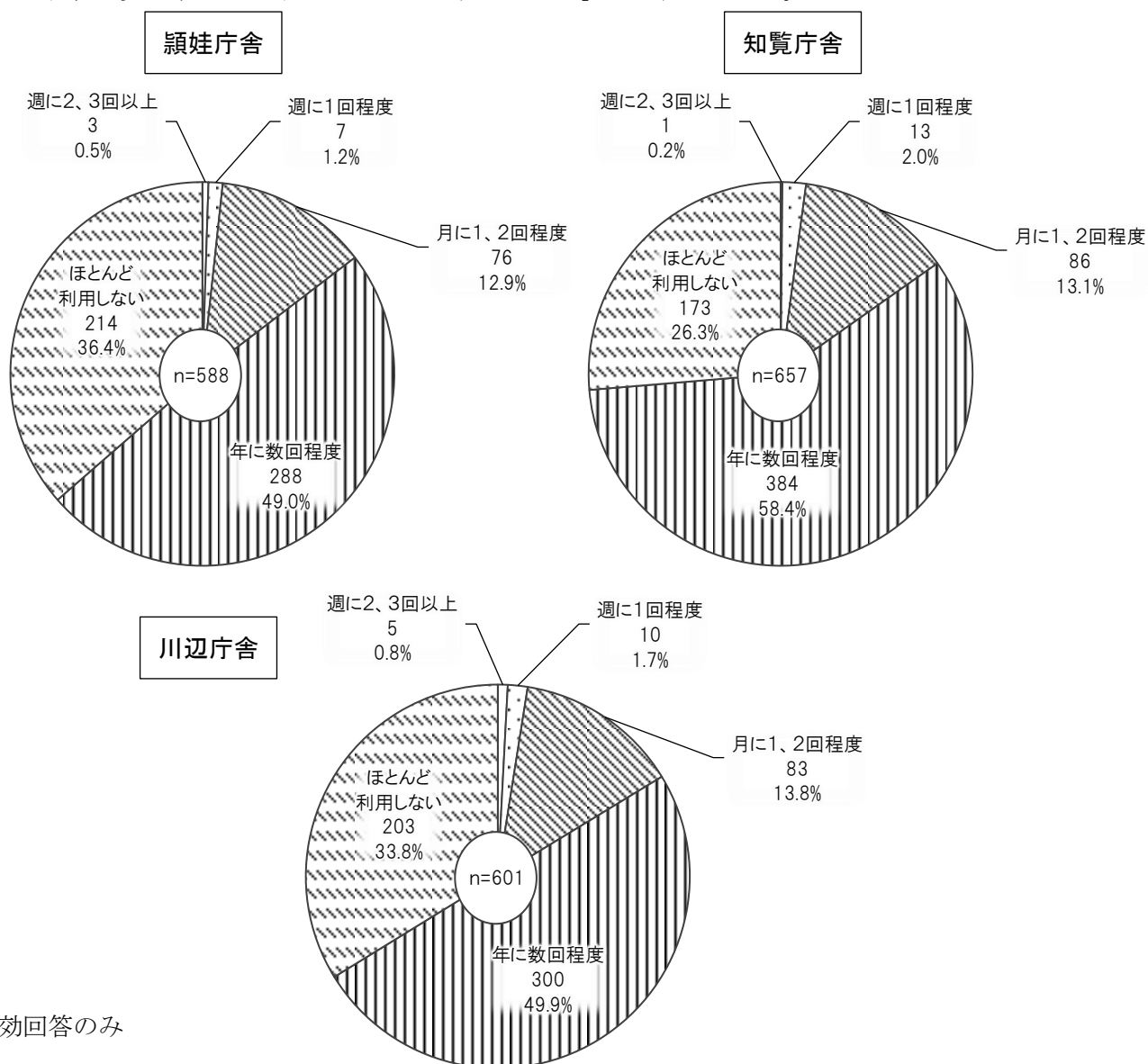
川辺庁舎では、「年に数回程度」と回答した人が 49.9%で最も多くなっている。「ほとんど利用しない」と回答した人は 33.8%となっている。

居住地別にみると、それぞれ居住地域の庁舎を利用して、他庁舎の利用は「ほとんど利用しない」と回答している。

顕娃庁舎では、顕娃地域に居住している人の 72.9%が「年に数回程度」と回答している。知覧地域の 71.6%、川辺地域の 82.4%が「ほとんど利用しない」と回答している。

知覧庁舎では、知覧地域に居住している人の 74.5%が「年に数回程度」と回答している。顕娃地域の 56.3%、川辺地域の 64.2%が「ほとんど利用しない」と回答している。

川辺庁舎では、川辺地域に居住している人の 71.5%が「年に数回程度」と回答している。顕娃地域の 82.3%、知覧地域の 80.6%が「ほとんど利用しない」と回答している。



※有効回答のみ

■各属性のクロス集計結果 ※有効回答のみ

		A 頼娃庁舎						B 知覧庁舎						C 川辺庁舎					
		サンプル数	週に2、3回以上	週に1回程度	月に1、2回程度	年に数回程度	ほとんど利用しない	サンプル数	週に2、3回以上	週に1回程度	月に1、2回程度	年に数回程度	ほとんど利用しない	サンプル数	週に2、3回以上	週に1回程度	月に1、2回程度	年に数回程度	ほとんど利用しない
数値： 上段＝％ 下段＝件数																			
全 体		100.0 588	0.5 3	1.2 7	12.9 76	49.0 288	36.4 214	100.0 657	0.2 1	2.0 13	13.1 86	58.4 384	26.3 173	100.0 601	0.8 5	1.7 10	13.8 83	49.9 300	33.8 203
居住地別	頼娃地域	100.0 328	0.6 2	1.5 5	20.4 67	72.9 239	4.6 15	100.0 135	－ －	0.7 1	5.9 8	37.0 50	56.3 76	100.0 113	2.7 3	－ －	0.9 1	14.2 16	82.3 93
	知覧地域	100.0 134	0.7 1	1.5 2	3.7 5	22.4 30	71.6 96	100.0 396	－ －	3.0 12	18.2 72	74.5 295	4.3 17	100.0 124	－ －	－ －	0.8 1	18.5 23	80.6 100
	川辺地域	100.0 125	－ －	－ －	2.4 3	15.2 19	82.4 103	100.0 123	－ －	－ －	4.9 6	30.9 38	64.2 79	100.0 362	0.6 2	2.8 10	22.4 81	71.5 259	2.8 10
	無回答	100.0 1	－ －	－ －	100.0 1	－ －	－ －	100.0 3	33.3 1	－ －	－ －	33.3 1	33.3 1	100.0 2	－ －	－ －	－ －	100.0 2	－ －
年齢別	20歳未満	100.0 2	－ －	－ －	－ －	－ －	100.0 2	100.0 1	－ －	－ －	－ －	100.0 1	－ －	100.0 1	－ －	－ －	－ －	－ －	100.0 1
	20歳代	100.0 10	－ －	－ －	10.0 1	30.0 3	60.0 6	100.0 11	－ －	－ －	－ －	54.5 6	45.5 5	100.0 9	－ －	－ －	33.3 3	44.4 4	22.2 2
	30歳代	100.0 58	－ －	－ －	1.7 1	32.8 19	65.5 38	100.0 62	－ －	1.6 1	9.7 6	43.5 27	45.2 28	100.0 61	－ －	1.6 1	4.9 3	49.2 30	44.3 27
	40歳代	100.0 95	1.1 1	2.1 2	8.4 8	44.2 42	44.2 42	100.0 98	－ －	2.0 2	10.2 10	44.9 44	42.9 42	100.0 100	1.0 1	1.0 1	7.0 7	44.0 44	47.0 47
	50歳代	100.0 97	2.1 2	3.1 3	9.3 9	38.1 37	47.4 46	100.0 111	－ －	－ －	15.3 17	55.0 61	29.7 33	100.0 99	1.0 1	－ －	5.1 5	47.5 47	46.5 46
	60歳代	100.0 160	－ －	0.6 1	15.0 24	52.5 84	31.9 51	100.0 172	0.6 1	3.5 6	12.2 21	62.2 107	21.5 37	100.0 157	0.6 1	1.3 2	16.6 26	49.7 78	31.8 50
	70歳代	100.0 120	－ －	－ －	22.5 27	61.7 74	15.8 19	100.0 134	－ －	3.0 4	16.4 22	66.4 89	14.2 19	100.0 120	－ －	4.2 5	23.3 28	55.8 67	16.7 20
	80歳以上	100.0 44	－ －	2.3 1	11.4 5	63.6 28	22.7 10	100.0 64	－ －	－ －	12.5 8	75.0 48	12.5 8	100.0 51	3.9 2	2.0 1	21.6 11	52.9 27	19.6 10
	無回答	100.0 2	－ －	－ －	50.0 1	50.0 1	－ －	100.0 4	－ －	－ －	50.0 2	25.0 1	25.0 1	100.0 3	－ －	－ －	－ －	100.0 3	－ －
居住年数別	5年未満	100.0 34	－ －	2.9 1	－ －	47.1 16	50.0 17	100.0 38	－ －	5.3 2	13.2 5	55.3 21	26.3 10	100.0 34	－ －	－ －	8.8 3	58.8 20	32.4 11
	5年以上10年未満	100.0 29	3.4 1	－ －	13.8 4	44.8 13	37.9 11	100.0 29	－ －	－ －	3.4 1	41.4 12	55.2 16	100.0 39	－ －	－ －	12.8 5	53.8 21	33.3 13
	10年以上20年未満	100.0 71	－ －	－ －	4.2 3	38.0 27	57.7 41	100.0 83	－ －	－ －	7.2 6	57.8 48	34.9 29	100.0 74	1.4 1	1.4 1	10.8 8	41.9 31	44.6 33
	20年以上	100.0 453	0.4 2	1.3 6	15.0 68	51.2 232	32.0 145	100.0 505	0.2 1	2.2 11	14.5 73	60.0 303	23.2 117	100.0 454	0.9 4	2.0 9	14.8 67	50.2 228	32.2 146
	無回答	100.0 1	－ －	－ －	100.0 1	－ －	－ －	100.0 2	－ －	－ －	50.0 1	－ －	50.0 1	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －

【問6】 利用した内容は、次のどれですか？

該当するものすべてについて、番号を○で囲んでください。

「戸籍・住民票・印鑑登録関係」と回答した人が 70.8%で最も多い。次いで「税金関係」と回答した人が 30.4%、「国民健康保険・年金関係」と回答した人が 28.5%となっている。

居住地別でみると、穎娃地域では、「戸籍・住民票・印鑑登録関係」と回答した人が 70.3%で最も多い。次いで「国民健康保険・年金関係」と回答した人が 30.5%、「税金関係」と回答した人が 29.9%となっている。

知覧地域では、「戸籍・住民票・印鑑登録関係」と回答した人が 74.5%で最も多い。次いで「税金関係」と回答した人が 31.3%、「国民健康保険・年金関係」と回答した人が 29.6%となっている。

川辺地域では、「戸籍・住民票・印鑑登録関係」と回答した人が 68.7%で最も多い。次いで「税金関係」と回答した人が 30.5%、「介護保険・高齢者サービス関係」と回答した人が 26.1%となっている。となっている。

年齢別でみると、すべての年代で「戸籍・住民票・印鑑登録関係」と回答した人が最も多い。

20 歳代、30 歳代では、「子育て（医療費・保育園など）関係」が上位 2 位、「税金関係」が 3 位となっている。また 20 歳代では、「水道・下水道関係」も同率で 3 位となっている。

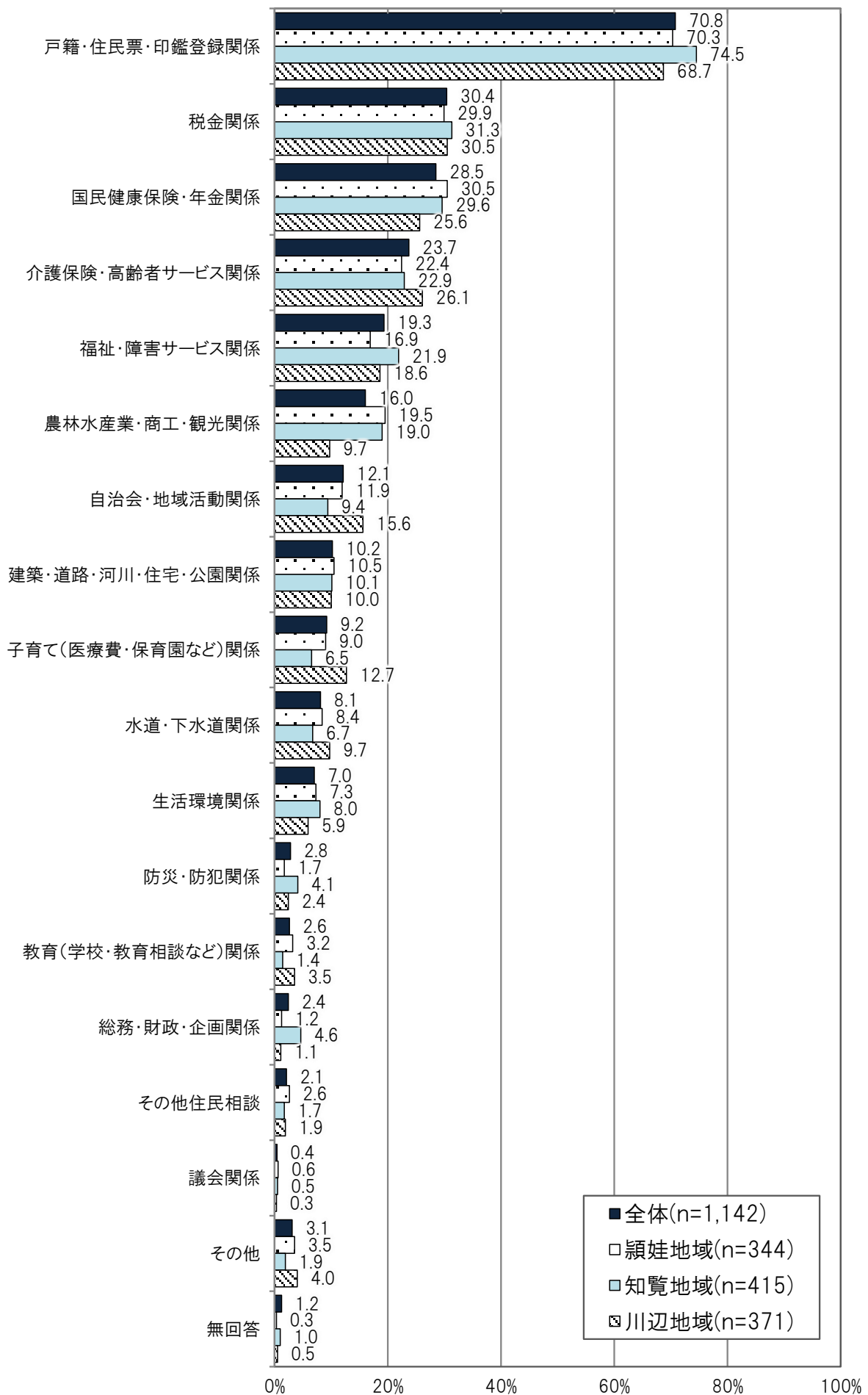
40 歳代、50 歳代では、「税金関係」が 2 番目となっている。また 40 歳代では「子育て（医療費・保育園など）関係」が 3 位、50 歳代では「介護保険・高齢者サービス関係」が 3 位となっている。

60 歳代、70 歳代では、「国民健康保険・年金関係」が 2 位、「税金関係」が 3 位となっている。

80 歳以上では、「介護保険・高齢者サービス関係」が 2 位、「国民健康保険・年金関係」が 3 位となっている。

居住年数別でみると、10 年未満では「子育て（医療費・保育園など）関係」が上位 3 位内に入っている。

その他の記述では、各地域で、「マイナンバーカードの手続き」があがっている。また、穎娃地域、知覧地域では、「選挙の期日前投票等選挙関係」があがっており、川辺地域では、他の地域に比べて「ヤスデ駆除関係」が多くあがっている。



■各属性のクロス集計結果

数値； 上段＝％ 下段＝件数		サンプル数	録戸 関係 係	税金 関係 係	係国民 健康保 険・年 金関	係福祉 ・障害 サービ ス関	介護保 険・高 齢者サ ービス 関係	園子育 て（医 療費・ 保育 関係）	教育（ 学校・ 教育相 談関係 など）	防災・ 防犯関 係	光農林 業水産 業・商 工・観 光関係	宅・公 園関係 建築・ 道路・ 河川・ 住	生活環 境関係	水道・ 下水道 関係	自治会 ・地域 活動関 係	その他 住民相 談	議会関 係	総務・ 財政・ 企画関 係	その他	無回 答
全 体		100.0 1,142	70.8 808	30.4 347	28.5 325	19.3 220	23.7 271	9.2 105	2.6 30	2.8 32	16.0 183	10.2 116	7.0 80	8.1 93	12.1 138	2.1 24	0.4 5	2.4 27	3.1 35	1.2 14
居住地別	顔姪地域	100.0 344	70.3 242	29.9 103	30.5 105	16.9 58	22.4 77	9.0 31	3.2 11	1.7 6	19.5 67	10.5 36	7.3 25	8.4 29	11.9 41	2.6 9	0.6 2	1.2 4	3.5 12	0.3 1
	知覧地域	100.0 415	74.5 309	31.3 130	29.6 123	21.9 91	22.9 95	6.5 27	1.4 6	4.1 17	19.0 79	10.1 42	8.0 33	6.7 28	9.4 39	1.7 7	0.5 2	4.6 19	1.9 8	1.0 4
	川辺地域	100.0 371	68.7 255	30.5 113	25.6 95	18.6 69	26.1 97	12.7 47	3.5 13	2.4 9	9.7 36	10.0 37	5.9 22	9.7 36	15.6 58	1.9 7	0.3 1	1.1 4	4.0 15	0.5 2
	無回答	100.0 12	16.7 2	8.3 1	16.7 2	16.7 2	16.7 2	-	-	-	8.3 1	8.3 1	-	-	-	8.3 1	-	-	-	58.3 7
年齢別	20歳未満	100.0 2	50.0 1	-	-	50.0 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20歳代	100.0 17	88.2 15	17.6 3	11.8 2	5.9 1	-	35.3 6	-	-	11.8 2	-	-	17.6 3	-	-	-	-	-	-
	30歳代	100.0 78	83.3 65	19.2 15	16.7 13	10.3 8	1.3 1	51.3 40	7.7 6	-	3.8 3	6.4 5	-	14.1 11	1.3 1	-	-	1.3 1	3.8 3	-
	40歳代	100.0 137	79.6 109	36.5 50	16.1 22	13.9 19	4.4 6	35.0 48	10.2 14	0.7 1	15.3 21	11.7 16	5.1 7	11.7 16	6.6 9	0.7 1	0.7 1	3.6 5	4.4 6	-
	50歳代	100.0 151	82.8 125	35.1 53	17.9 27	14.6 22	21.2 32	2.6 4	1.3 2	0.7 1	18.5 28	7.3 11	4.6 7	8.6 13	4.0 6	1.3 2	-	2.0 3	4.6 7	0.7 1
	60歳代	100.0 310	74.5 231	32.3 100	33.5 104	19.0 59	24.5 76	0.6 2	1.3 4	4.8 15	20.6 64	12.3 38	6.8 21	7.1 22	16.5 51	2.6 8	1.0 3	3.5 11	2.3 7	0.3 1
	70歳代	100.0 296	62.2 184	31.1 92	36.8 109	23.6 70	30.1 89	1.0 3	1.4 4	3.7 11	15.9 47	11.8 35	11.1 33	6.4 19	20.6 61	2.4 7	-	2.4 7	3.0 9	0.7 2
	80歳以上	100.0 136	55.1 75	23.5 32	33.8 46	25.7 35	47.8 65	1.5 2	-	2.9 4	11.8 16	7.4 10	8.8 12	6.6 9	7.4 10	3.7 5	0.7 1	-	2.2 3	2.2 3
	無回答	100.0 15	20.0 3	13.3 2	13.3 2	33.3 5	13.3 2	-	-	-	13.3 2	6.7 1	-	-	-	6.7 1	-	-	-	46.7 7
居住年数別	5年未満	100.0 57	89.5 51	22.8 13	29.8 17	14.0 8	7.0 4	22.8 13	8.8 5	1.8 1	-	5.3 3	7.0 4	14.0 8	5.3 3	-	-	1.8 1	7.0 4	-
	5年以上10年未満	100.0 50	74.0 37	26.0 13	30.0 15	18.0 9	18.0 9	30.0 15	6.0 3	4.0 2	8.0 4	12.0 6	6.0 3	18.0 9	8.0 4	2.0 1	2.0 1	2.0 1	2.0 1	-
	10年以上20年未満	100.0 122	75.4 92	30.3 37	23.0 28	18.0 22	19.7 24	12.3 15	0.8 1	1.6 2	5.7 7	9.0 11	4.1 5	7.4 9	12.3 15	-	-	0.8 1	1.6 2	0.8 1
	20年以上	100.0 904	69.2 626	31.4 284	29.1 263	19.9 180	25.9 234	6.9 62	2.3 21	3.0 27	19.0 172	10.5 95	7.5 68	7.4 67	12.8 116	2.5 23	0.4 4	2.7 24	3.1 28	0.7 6
	無回答	100.0 9	22.2 2	-	22.2 2	11.1 1	-	-	-	-	-	11.1 1	-	-	-	-	-	-	-	77.8 7

■その他の回答

その他
選挙の期日前投票、不在者投票(選挙)、不在者投票等、選挙
マイナンバーカード申請、マイナンバー登録、マイナンバーカードの受け取り
ヤスデ駆除薬の助成申請、ヤスデ駆除の薬、ヤスデ薬剤購入関係
集団健診、保健センター(健康診断)
犬の登録
選挙の期日前投票
観光パンフをもらいに行くことが多い(観光ボランティア参加者のため)
ポイント提出のため
コロナ助成金関係
有害報告
身分証明書
スポーツ関係
狂犬病の手続き
各種団体会合
諏訪体育館の道具の整理についての相談
南九州市特産品協会事務局関係

【問7】 市役所を利用した際に、施設面や環境面でご不満・ご不便を感じたことについて、次の中からあてはまるものすべてを選んで、番号を○で囲んでください。

「行きたい部署（窓口）がどこにあるかわからない」と回答した人が26.9%で最も多い。次いで「一つの窓口で用件が済まず、何か所も回らなければならない」26.4%、「駐車場が足りない」24.0%となっている。

居住地別でみると、顕娃地域では、「一つの窓口で用件が済まず、何か所も回らなければならない」と回答した人が26.2%で最も多い。次いで「行きたい部署（窓口）がどこにあるかわからない」22.4%、「通路、ロビーや待合スペースが狭い」18.6%となっている。

知覧地域では、「駐車場が足りない」と回答した人が38.8%で最も多い。次いで「行きたい部署（窓口）がどこにあるかわからない」34.2%、「一つの窓口で用件が済まず、何か所も回らなければならない」28.4%となっている。

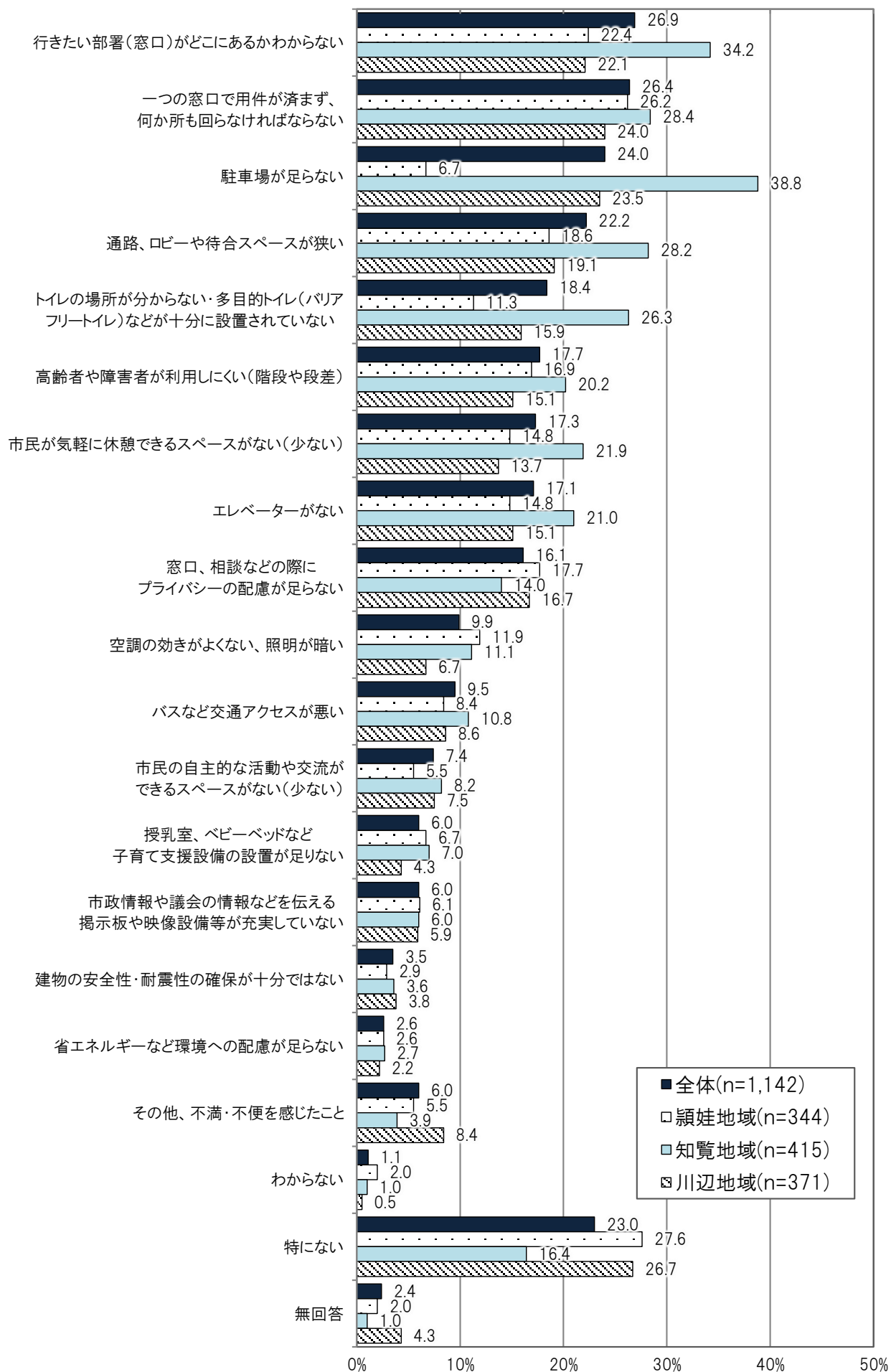
川辺地域では、「一つの窓口で用件が済まず、何か所も回らなければならない」と回答した人が24.0%で最も多い。次いで「駐車場が足りない」23.5%、「行きたい部署（窓口）がどこにあるかわからない」22.1%となっている。

年齢別でみると20歳代から50歳代では、「行きたい部署（窓口）がどこにあるかわからない」と「一つの窓口で用件が済まず、何か所も回らなければならない」、「駐車場が足りない」が上位3位までに入っている。

60歳代、70歳代では、50歳代までの「駐車場が足りない」ではなく、「通路、ロビーや待合スペースが狭い」が上位3位までに入っている。

80歳以上になると「行きたい部署（窓口）がどこにあるかわからない」、「トイレの場所が分からない・多目的トイレ（バリアフリートイレ）などが十分に設置されていない」と回答した人が最も多くなり、次いで「一つの窓口で用件が済まず、何か所も回らなければならない」と「駐車場が足りない」と回答した人が多くなっている。

その他の記述では、各地域とも「職員への不満」が多くあげられている。また、「室内の照明が暗い」、「駐車場が狭い」、「昼休みの利用についての要望」、「ATMやコピー機の設置の要望」などがあげられている。



■各属性のクロス集計結果

数値； 上段＝％ 下段＝件数		サンプル数	高齢者や障害者が利用しにくい（階段や段差）	行きたい部署（窓口）がどこにあるかわからない	一つの窓口で用件が済まず、何か所も回らなければならない	駐車場が足りない	通路、ロビーや待合スペースが狭い	窓口、相談などの際にプライバシーの配慮が足りない	トイレの場所が分らない・多目的トイレ（ベリアフリースペース）などが十分に設置されていない	市民が気軽に休憩できるスペースがない（少ない）	授乳室、ベビーベッドなど子育て支援設備の設置が足りない	建物の安全性・耐震性の確保が十分ではない	空調の効きがよくない、照明が暗い	エレベーターがない	市民の自主的な活動や交流ができるスペースがない（少ない）	映像情報や議会の情報などを伝える掲示板や映像設備等が充実していない	省エネルギーなど環境への配慮が足りない	バスなど交通アクセスが悪い	その他、不満・不便を感じたこと	わからない	特にない	無回答
全 体		100.0 1,142	17.7 202	26.9 307	26.4 302	24.0 274	22.2 253	16.1 184	18.4 210	17.3 198	6.0 68	3.5 40	9.9 113	17.1 195	7.4 84	6.0 69	2.6 30	9.5 108	6.0 68	1.1 13	23.0 263	2.4 27
居住地別	順娃地域	100.0 344	16.9 58	22.4 77	26.2 90	6.7 23	18.6 64	17.7 61	11.3 39	14.8 51	6.7 23	2.9 10	11.9 41	14.8 51	5.5 19	6.1 21	2.6 9	8.4 29	5.5 19	2.0 7	27.6 95	2.0 7
	知覧地域	100.0 415	20.2 84	34.2 142	28.4 118	38.8 161	28.2 117	14.0 58	26.3 109	21.9 91	7.0 46	3.6 15	11.1 46	21.0 87	8.2 34	6.0 25	2.7 11	10.8 45	3.9 16	1.0 4	16.4 68	1.0 4
	川辺地域	100.0 371	15.1 56	22.1 82	24.0 89	23.5 87	19.1 71	16.7 62	15.9 59	13.7 51	4.3 16	3.8 14	6.7 25	15.1 56	7.5 28	5.9 22	2.2 8	8.6 32	8.4 31	0.5 2	26.7 99	4.3 16
	無回答	100.0 12	33.3 4	50.0 6	41.7 5	25.0 3	8.3 1	25.0 3	25.0 3	41.7 5	－ 1	8.3 1	8.3 1	8.3 1	25.0 3	8.3 1	16.7 2	16.7 2	16.7 2	－ 2	8.3 1	－ 1
年齢別	20歳未満	100.0 2	50.0 1	－ －	－ －	－ －	50.0 1	－ －	－ －	50.0 1	－ －	50.0 1	－ －	50.0 1	－ －	－ －	50.0 1	－ －	－ －	－ －	50.0 1	－ －
	20歳代	100.0 17	17.6 3	29.4 5	41.2 7	29.4 5	29.4 5	11.8 2	11.8 2	5.9 1	23.5 4	－ 3	17.6 3	11.8 2	－ 2	5.9 1	－ 1	5.9 1	5.9 1	－ 1	17.6 3	－ 3
	30歳代	100.0 78	10.3 8	29.5 23	25.6 20	28.2 22	20.5 16	19.2 15	9.0 7	10.3 8	11.5 9	3.8 3	16.7 13	12.8 10	5.1 4	1.3 1	－ 1	3.8 3	6.4 5	2.6 2	20.5 16	－ 1
	40歳代	100.0 137	15.3 21	38.0 52	27.0 37	24.8 34	19.7 27	21.9 30	12.4 17	12.4 17	12.4 17	2.9 4	16.1 22	13.1 18	6.6 9	3.6 5	1.5 2	4.4 6	11.7 16	－ 3	25.5 35	1.5 2
	50歳代	100.0 151	23.8 36	30.5 46	30.5 46	31.1 47	22.5 34	19.9 30	17.2 26	17.9 27	9.3 14	4.6 7	13.2 20	21.2 32	4.6 7	7.3 11	6.0 9	12.6 19	8.6 13	0.7 1	18.5 28	1.3 2
	60歳代	100.0 310	18.1 56	24.8 77	27.1 84	23.2 72	24.5 76	17.4 54	19.7 61	16.8 52	4.8 15	3.5 11	8.1 25	17.1 53	8.4 26	6.8 21	2.9 9	6.8 21	6.1 19	1.0 3	22.3 69	2.9 9
	70歳代	100.0 296	14.9 44	20.9 62	24.0 71	19.6 58	22.6 67	14.5 43	20.3 60	20.3 60	2.7 8	3.7 11	6.8 20	17.9 53	8.4 25	7.1 21	2.0 6	9.5 28	3.0 9	1.0 3	25.7 76	4.1 12
	80歳以上	100.0 136	22.1 30	25.7 35	24.3 33	24.3 33	19.9 27	6.6 9	25.7 35	19.1 26	0.7 1	1.5 2	6.6 9	18.4 25	7.4 10	5.9 8	1.5 2	19.1 26	2.2 3	2.9 4	24.3 33	1.5 2
	無回答	100.0 15	20.0 3	46.7 7	26.7 4	20.0 3	－ －	6.7 1	13.3 2	40.0 6	－ －	6.7 1	6.7 1	6.7 1	20.0 3	6.7 1	6.7 1	26.7 4	13.3 2	－ －	13.3 2	－ －
居住年数別	5年未満	100.0 57	8.8 5	21.1 12	22.8 13	28.1 16	22.8 13	17.5 10	5.3 3	14.0 8	5.3 3	5.3 3	22.8 13	7.0 4	8.8 5	3.5 2	－ －	12.3 7	10.5 6	3.5 2	22.8 13	－ 1
	5年以上10年未満	100.0 50	14.0 7	28.0 14	26.0 13	16.0 8	16.0 8	20.0 10	18.0 9	16.0 8	8.0 4	6.0 3	14.0 7	24.0 12	6.0 3	10.0 5	4.0 2	8.0 4	14.0 7	－ 1	22.0 11	2.0 1
	10年以上20年未満	100.0 122	15.6 19	26.2 32	25.4 31	23.0 28	23.0 28	13.9 17	18.0 22	21.3 26	5.7 7	2.5 3	9.8 12	16.4 20	8.2 10	8.2 10	4.1 5	9.0 11	6.6 8	1.6 2	24.6 30	0.8 1
	20年以上	100.0 904	18.6 168	27.0 244	26.8 242	24.2 219	22.6 204	16.2 146	19.2 174	16.9 153	6.0 54	3.3 30	8.8 80	17.5 158	7.1 64	5.6 51	2.4 22	9.4 85	5.0 45	1.0 9	23.0 208	2.8 25
	無回答	100.0 9	33.3 3	55.6 5	33.3 3	33.3 3	－ －	11.1 1	22.2 2	33.3 3	－ －	11.1 1	11.1 1	11.1 1	22.2 2	11.1 1	11.1 1	11.1 1	22.2 2	－ 1	11.1 1	－ 1

■その他の回答

その他の記述
補助金の申請の際にコピーを取ってくるように言われたが、庁舎内に利用できるコピー機がなく、最寄りのコンビニまで行かなければならなかった。コンビニにあるようなマルチコピー機を設置してほしい旨その時に要望したが受け流された。有料のコピー機がないことも不満だが、検討しようという気もない職員の対応にはあきれるばかり。
12 時から昼休憩のため電気も消され、暗い感じで食事をしている職員が見える状態で、こちらも昼の休憩の時にしか行けない状況で利用しづらい。交代で休憩を取る、見えない所で食事をするなどしてほしい。昼休み(職員)に行くと、対応はしてくれるけど悪い気がするイメージがある。
たまにしか用事がない部署が場所の変更をしていた。インフォメーション的な案内は希薄であった。
別館みたいに繋がっている通路がバリアフリーではない。天候次第では渡りにくいと思います。
市役所が遠い。
出入口が交差点なので、庁舎への出入りが不便。市役所の駐車場への出入口が交差点の所にあり、出にくい(特に右折が出来ない)。車での出入りがしにくい。
近未来の環境を想定し屋外配線の地下埋設・太陽光発電導入など。
複数銀行の ATM を設置されたい。付き添い、関係者との懇談エリア(テーブル、給茶器)の配置要望。
職員のプライベートエリアが少ない。そのためストレスを感じているのではないか。食事をとるスペースなど。
職場が狭いのではと感じる。
暗くて閉鎖的(特に知覧庁舎)。節電があると思いますが、暗く感じた。
待つ順番がわかりやすい対策はあるのか(混雑時)。
パソコン、スマートホンの活用方法が少ない。
別館と本館が離れているので、高齢の人は不便だと思う。庁舎が 2 ヶ所あり、1 ヶ所にしてほしい。
トイレを洋式に変えてください。
駐車スペースが狭い。駐車場が狭い(一台一台のスペース)。
内容によってどこの窓口に行けば良いのかわからない。案内所がない。

【問8】 新庁舎の建設にあたり、市役所の庁舎が果たすべき役割として、あなたが求めること、重要視することは何ですか？

次の中から特にあてはまるものを5つまで選んで、番号を○で囲んでください。

「災害時に市民を守る防災の拠点であること」と回答した人が 59.8%で最も多い。次いで「市民生活の維持向上の相談の場であること」58.2%、「地域福祉の拠点であること」44.0%となっている。

居住地別でみると穎娃地域では、「市民生活の維持向上の相談の場であること」と回答した人が 60.5%で最も多い。次いで「災害時に市民を守る防災の拠点であること」57.9%、「地域福祉の拠点であること」45.8%となっている。

知覧地域では、「災害時に市民を守る防災の拠点であること」と回答した人が 62.4%で最も多い。次いで「市民生活の維持向上の相談の場であること」56.5%、「地域福祉の拠点であること」43.3%となっている。

川辺地域では、「市民生活の維持向上の相談の場であること」と「災害時に市民を守る防災の拠点であること」と回答した人が 58.4%で最も多い。次いで「地域福祉の拠点であること」43.8%となっている。

年齢別にみると、20 歳代では「災害時に市民を守る防災の拠点であること」が最も多く、次いで「市民生活の維持向上の相談の場であること」、「子育て支援の拠点であること」となっている。

30 歳代では「災害時に市民を守る防災の拠点であること」が最も多く、次いで「子育て支援の拠点であること」、「市民生活の維持向上の相談の場であること」となっている。

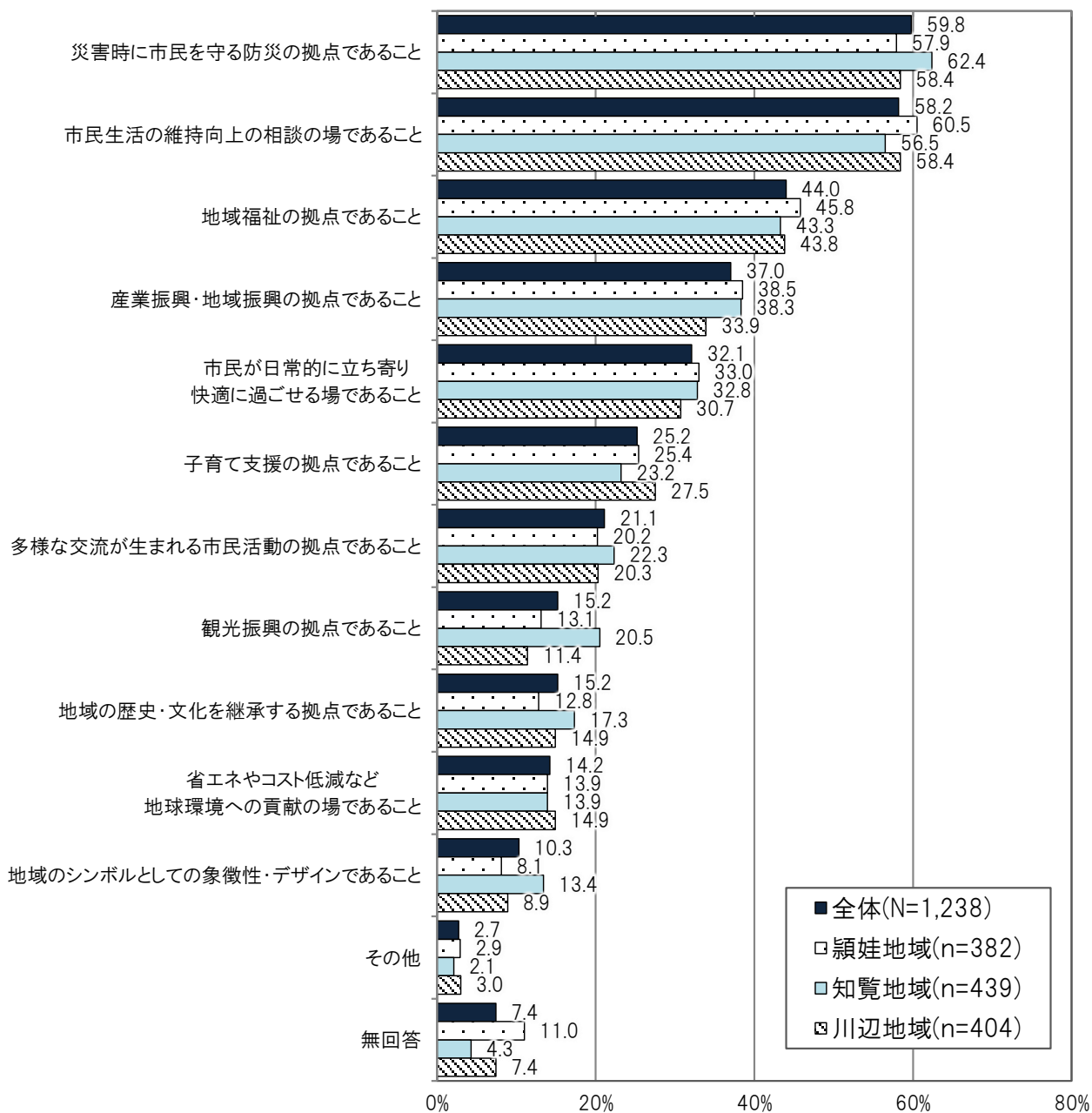
40 歳代から 60 歳代では、「市民生活の維持向上の相談の場であること」が最も多く、次いで「災害時に市民を守る防災の拠点であること」となっている。40 歳代では「子育て支援の拠点であること」が 3 位となり、50 歳代、60 歳代では「地域福祉の拠点であること」が 3 位となっている。

70 歳代、80 歳以上では、「災害時に市民を守る防災の拠点であること」が最も多く、次いで「市民生活の維持向上の相談の場であること」、「地域福祉の拠点であること」となっている。

40 歳代までの若い年齢層は「子育て支援の拠点であること」が上位 3 位までに入っているが、50 歳代以上の年齢層は「地域福祉の拠点であること」が上位 3 位となっている。

居住年数別にみると、「災害時に市民を守る防災の拠点であること」「市民生活の維持向上の相談の場であること」が上位 2 位までとなっている。

5 年未満では、「子育て支援の拠点であること」が上位 3 位で、5 年以上では「地域福祉の拠点であること」が上位 3 位となっている。



■各属性のクロス集計結果

数値； 上段＝％ 下段＝件数		サ ン プ ル 数	市 民 生 活 の 維 持 向 上 の 相 談 の 場 であること	市 民 が 日 常 的 に 立 ち 寄 り 快 適 に 過 ご せ る 場 場 であること	多 様 な 交 流 が 生 ま れ る 市 民 活 動 の 拠 点 であること	災 害 時 に 市 民 を 守 る 防 災 の 拠 点 であること	観 光 振 興 の 拠 点 であること	産 業 振 興 ・ 地 域 振 興 の 拠 点 であること	子 育 て 支 援 の 拠 点 であること	地 域 福 祉 の 拠 点 であること	地 域 の 歴 史 ・ 文 化 を 継 承 す る 拠 点であること	省 エ ネ ル の 貢 献 の 場 場 であること	地 域 の シ ン ボ ル と す る 象 徴 性 ・ デ ザ イ ン であること	そ の 他	無 回 答
全 体		100.0 1,238	58.2 720	32.1 397	21.1 261	59.8 740	15.2 188	37.0 458	25.2 312	44.0 545	15.2 188	14.2 176	10.3 127	2.7 34	7.4 92
居 住 地 別	頤娃地域	100.0 382	60.5 231	33.0 126	20.2 77	57.9 221	13.1 50	38.5 147	25.4 97	45.8 175	12.8 49	13.9 53	8.1 31	2.9 11	11.0 42
	知覧地域	100.0 439	56.5 248	32.8 144	22.3 98	62.4 274	20.5 90	38.3 168	23.2 102	43.3 190	17.3 76	13.9 61	13.4 59	2.1 9	4.3 19
	川辺地域	100.0 404	58.4 236	30.7 124	20.3 82	58.4 236	11.4 46	33.9 137	27.5 111	43.8 177	14.9 60	14.9 60	8.9 36	3.0 12	7.4 30
	無回答	100.0 13	38.5 5	23.1 3	30.8 4	69.2 9	15.4 2	46.2 6	15.4 2	23.1 3	23.1 3	15.4 2	7.7 1	15.4 2	7.7 1
年 齢 別	20歳未満	100.0 2	- -	50.0 1	50.0 1	50.0 1	- -	- -	50.0 1	- -	- -	50.0 1	- -	- -	50.0 1
	20歳代	100.0 21	42.9 9	9.5 2	- -	47.6 10	9.5 2	14.3 3	33.3 7	19.0 4	4.8 1	- -	19.0 4	- -	19.0 4
	30歳代	100.0 89	49.4 44	21.3 19	18.0 16	65.2 58	11.2 10	21.3 19	56.2 50	31.5 28	12.4 11	9.0 8	5.6 5	2.2 2	6.7 6
	40歳代	100.0 149	61.7 92	29.5 44	17.4 26	54.4 81	14.8 22	33.6 50	40.3 60	38.3 57	8.1 12	16.8 25	10.1 15	2.7 4	2.7 4
	50歳代	100.0 156	59.0 92	38.5 60	17.9 28	58.3 91	16.0 25	36.5 57	24.4 38	41.0 64	10.9 17	14.7 23	11.5 18	3.8 6	6.4 10
	60歳代	100.0 323	63.5 205	30.7 99	23.8 77	62.8 203	14.2 46	42.4 137	21.1 68	43.7 141	15.2 49	15.5 50	9.6 31	2.5 8	8.0 26
	70歳代	100.0 317	56.2 178	32.5 103	23.0 73	60.3 191	16.4 52	41.6 132	19.6 62	49.8 158	18.0 57	14.8 47	9.8 31	2.8 9	7.6 24
	80歳以上	100.0 163	56.4 92	38.0 62	21.5 35	57.1 93	16.0 26	33.7 55	14.1 23	54.0 88	22.1 36	11.7 19	13.5 22	1.8 3	9.8 16
	無回答	100.0 18	44.4 8	38.9 7	27.8 5	66.7 12	27.8 5	27.8 5	16.7 3	27.8 5	27.8 5	16.7 3	5.6 1	11.1 2	5.6 1
居 住 年 数 別	5年未満	100.0 63	50.8 32	36.5 23	22.2 14	60.3 38	12.7 8	25.4 16	38.1 24	34.9 22	9.5 6	11.1 7	7.9 5	1.6 1	4.8 3
	5年以上10年未満	100.0 55	54.5 30	20.0 11	20.0 11	65.5 36	21.8 12	30.9 17	27.3 15	40.0 22	18.2 10	10.9 6	10.9 6	3.6 2	7.3 4
	10年以上20年未満	100.0 130	63.8 83	30.0 39	21.5 28	62.3 81	16.9 22	35.4 46	30.0 39	47.7 62	16.2 21	15.4 20	7.7 10	3.8 5	6.2 8
	20年以上	100.0 979	58.2 570	32.8 321	20.9 205	59.0 578	14.6 143	38.3 375	23.7 232	44.7 438	15.0 147	14.4 141	10.8 106	2.5 24	7.8 76
	無回答	100.0 11	45.5 5	27.3 3	27.3 3	63.6 7	27.3 3	36.4 4	18.2 2	9.1 1	36.4 4	18.2 2	- -	18.2 2	9.1 1

■その他の回答

その他の記述
市民の要望を聞き、市民が望む回答を出してほしい。
閉鎖的な場ではなく、市民が行きやすい場であってほしい。
行政目的を達成するために職員が働きやすい環境であることが重要で、実行する場所の拠点とならなくても良い。
省エネやコストを抑え、道路整備、登録関係の拠点だけで良い。
働く皆さんにも快適で機能的(はかどる)な場所であってほしい。
すべての拠点となることは当たり前。2・3・9・11 番は必要性を感じない(コストアップに繋がる)。
住民が減少する傾向は止まらない。その為には残る世代の負担軽減と普段の利用価値を考えた構造に(敷地が広い為、平屋・バリアフリーで不要な構造物は除く)。また庁舎周辺に軽食コーナー(市立の)やいいこの場、安心して利用できる庁舎を。無駄なコストを省いて建てるべき。
病院
土日しか休みのない人でも平日の時と変わらない対応ができる。
若者が増えて、市が発展するようにしてほしい(企業誘致)。
手続きがスムーズにできるように、職員の人達の知識向上をお願いします。
オンライン手続きの拡充を願う。
平和都市として、国際的な平和会議が行われるような機能を有すること。
法務局、税務署、裁判所も同じ敷地にできれば。
南九州市が進むべき道しるべとなる立案、行動する立場である。
贅沢をするな。住民に負担をかけるな。世の中不安定極まりない。
温暖化でどうしても災害がこれから不安になってくると思うので防災について案内や知識のスペースをわかりやすく設けてほしい。
南九州市民・その他の地域の市民が利用しやすい場であること。
地域の文化、歴史などが忘れられないように逆にアピールし、地方の人達が誇りと自信が持てるような庁舎にしてください。
職員の質の向上。
地産地消を推進できるスペースをつくってもらいたい。
特に手続きがスムーズにできれば良い。
新庁舎をつくるにあたり、やはり借金が増えるのはやむを得ず、仕方がないと思う。学校などにクーラー設備をつけた後、子ども達が使うからという名目で保護者から少しずつでもお金を集めます。その庁舎を使用して働かせてもらっている人達が、自分達で働きやすい環境をつくっていくのだから、税金だけに頼らず、その中で働く人々からも少しずつでも徴収すべき。そうすると、余計な使い方はしないような気がします。
大切な税金を使用しての新庁舎なので、無駄のないように建築してください。
子育て支援とよく言っていますが、高齢者への対応が不足していてあまりにも薄すぎる。期待は何もしていない。
アクセス面が心配。お年寄りや障害がある人が、これまでと変わらず市役所に行きやすい環境でなければなりません(バスなど)。
上の条件を満たしても遠く、移動の手段も限られるので近くで利用できるほうがいい。地域のシンボルより市民の利便性と若い人達に借金を残さないでほしい。立派な建物より子どもの養育費に使ってほしい。
一般市民目線で対等にしてほしい。
デジタル化に向けて仕事のしやすい環境設備の構築をしていただきたい。それは新庁舎建設ありきの話ではなく、今あるものを活用しながら、不足は補う形としてとらえております。
南九州市固有のデザインを望む(田舎っぽくない)。

【問9】新庁舎の建設にあたり、あなたが必要だと思う施設・機能は何ですか？

次の中から特にあてはまるものを5つまで選んで、番号を○で囲んでください。

「わかりやすい総合案内や受付コーナー」と回答した人が 65.8%で最も多い。次いで「見つけやすい・行きやすい課等の配置」58.2%、「高齢者や障害のある来庁者への配慮」54.5%となっている。

居住地別にみると顕娃地域では、「わかりやすい総合案内や受付コーナー」と回答した人が 67.7%で最も多い。次いで「見つけやすい・行きやすい課等の配置」60.5%、「高齢者や障害のある来庁者への配慮」55.2%となっている。

知覧地域では、「わかりやすい総合案内や受付コーナー」と回答した人が 67.7%で最も多い。次いで「見つけやすい・行きやすい課等の配置」60.1%、「駐車場・駐輪場の利用しやすさ」56.5%となっている。

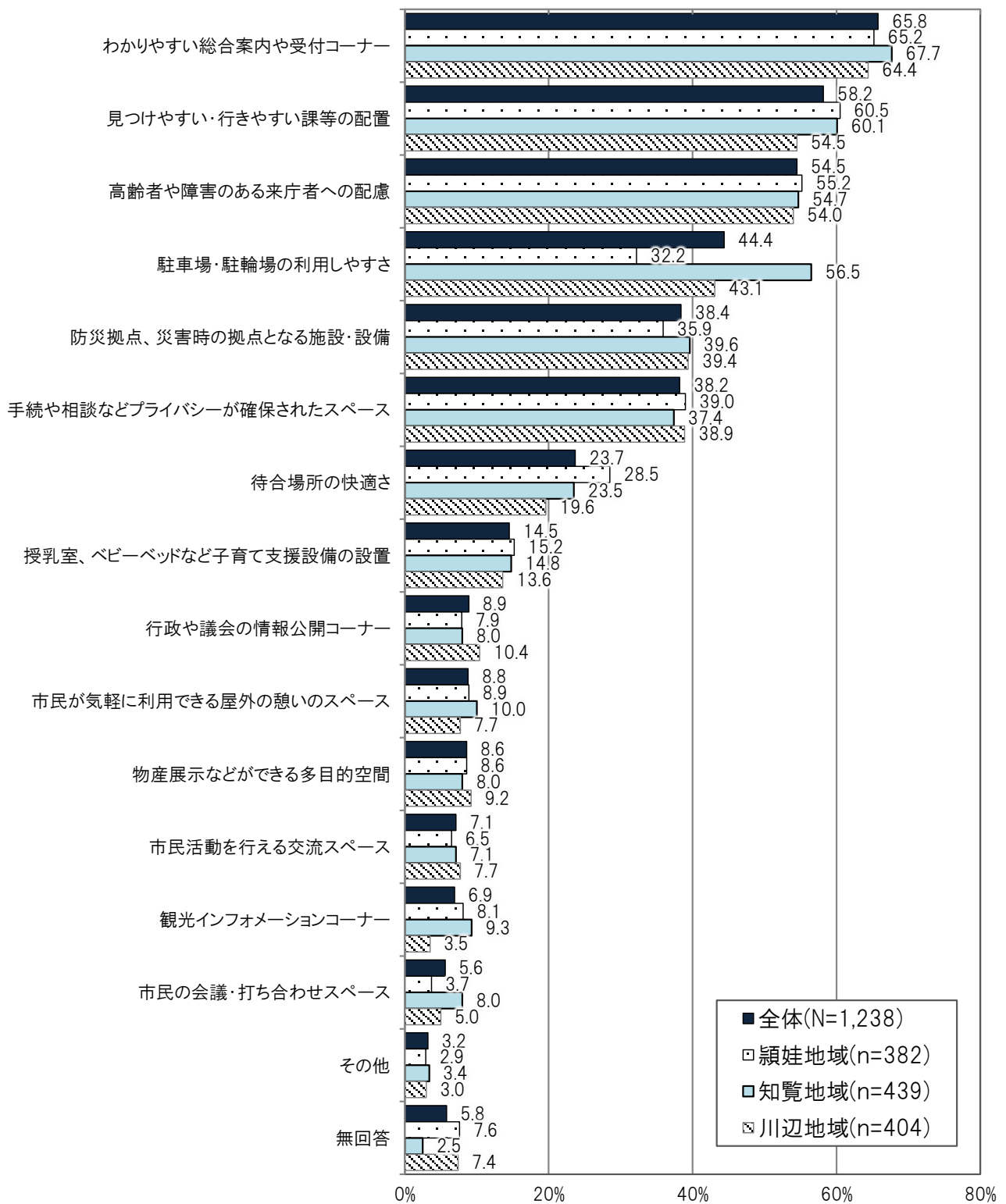
川辺地域では、「わかりやすい総合案内や受付コーナー」と回答した人が 64.4%で最も多い。次いで「見つけやすい・行きやすい課等の配置」54.5%、「高齢者や障害のある来庁者への配慮」54.0%となっている。

年齢別にみると 20 歳代では、「わかりやすい総合案内や受付コーナー」が最も多く、次いで「見つけやすい・行きやすい課等の配置」となっている。

30 歳代では、「見つけやすい・行きやすい課等の配置」が最も多く、次いで「わかりやすい総合案内や受付コーナー」、「手続や相談などプライバシーが確保されたスペース」となっている。

40 歳代から 60 歳代では、「わかりやすい総合案内や受付コーナー」が最も多く、次いで「見つけやすい・行きやすい課等の配置」、「高齢者や障害のある来庁者への配慮」となっている。

70 歳代、80 歳以上では、「わかりやすい総合案内や受付コーナー」が最も多く、次いで「高齢者や障害のある来庁者への配慮」、「見つけやすい・行きやすい課等の配置」となっている。



■各属性のクロス集計結果

数値； 上段＝％ 下段＝件数		サンプル数	わかりやすい コーナー	見つけやすい・ 配置	確保されたス ペース	待合場所の 快適さ	授乳室、ベ ビーベッド など子育 て支援設備 の設置	高齢者や障 害のある来 庁者への 配慮	駐車場・駐 輪場の利用 しやすさ	間物産展示 などができる 多目的空間	市民活動を行 える交流ス ペース	防災拠点、 災害時の拠 点となる 施設・設備	市民が気軽 に利用できる 屋外のス ペース	市民の会 議・打ち合 わせス ペース	観光イン フォメー ションコ ーナー	行政や議 会の情報 公開コー ナー	その他	無回答
全 体		100.0 1,238	65.8 814	58.2 721	38.2 473	23.7 294	14.5 179	54.5 675	44.4 550	8.6 106	7.1 88	38.4 475	8.8 109	5.6 69	6.9 86	8.9 110	3.2 40	5.8 72
居住地別	頤娃地域	100.0 382	65.2 249	60.5 231	39.0 149	28.5 109	15.2 58	55.2 211	32.2 123	8.6 33	6.5 25	35.9 137	8.9 34	3.7 14	8.1 31	7.9 30	2.9 11	7.6 29
	知覧地域	100.0 439	67.7 297	60.1 264	37.4 164	23.5 103	14.8 65	54.7 240	56.5 248	8.0 35	7.1 31	39.6 174	10.0 44	8.0 35	9.3 41	8.0 35	3.4 15	2.5 11
	川辺地域	100.0 404	64.4 260	54.5 220	38.9 157	19.6 79	13.6 55	54.0 218	43.1 174	9.2 37	7.7 31	39.4 159	7.7 31	5.0 20	3.5 14	10.4 42	3.0 12	7.4 30
	無回答	100.0 13	61.5 8	46.2 6	23.1 3	23.1 3	7.7 1	46.2 6	38.5 5	7.7 1	7.7 1	38.5 5	- -	- -	- -	23.1 3	15.4 2	15.4 2
年齢別	20歳未満	100.0 2	50.0 1	- -	- -	50.0 1	50.0 1	50.0 1	- -	- -	- -	50.0 1	- -	- -	- -	- -	- -	50.0 1
	20歳代	100.0 21	57.1 12	52.4 11	28.6 6	28.6 6	28.6 6	28.6 6	28.6 6	4.8 1	- -	28.6 6	4.8 1	- -	- -	4.8 1	14.3 3	4.8 1
	30歳代	100.0 89	57.3 51	58.4 52	48.3 43	20.2 18	36.0 32	38.2 34	46.1 41	5.6 5	6.7 6	30.3 27	4.5 4	2.2 2	4.5 4	6.7 6	1.1 1	5.6 5
	40歳代	100.0 149	65.1 97	62.4 93	42.3 63	26.8 40	21.5 32	46.3 69	43.0 64	7.4 11	4.7 7	35.6 53	8.7 13	6.7 10	6.0 9	5.4 8	3.4 5	4.0 6
	50歳代	100.0 156	62.8 98	56.4 88	45.5 71	26.9 42	16.0 25	51.3 80	44.9 70	7.1 11	5.1 8	35.9 56	9.0 14	7.7 12	9.0 14	6.4 10	3.2 5	4.5 7
	60歳代	100.0 323	65.3 211	59.1 191	41.2 133	25.1 81	12.1 39	52.0 168	47.4 153	7.7 25	9.0 29	39.0 126	8.4 27	7.1 23	7.1 23	9.6 31	3.1 10	6.5 21
	70歳代	100.0 317	65.9 209	57.1 181	31.5 100	21.1 67	10.4 33	62.5 198	43.2 137	9.8 31	7.6 24	43.8 139	10.7 34	5.4 17	8.2 26	12.3 39	3.2 10	6.0 19
	80歳以上	100.0 163	75.5 123	60.7 99	31.3 51	20.9 34	6.1 10	66.9 109	44.2 72	12.3 20	6.7 11	38.0 62	9.2 15	2.5 4	6.1 10	8.0 13	2.5 4	6.7 11
	無回答	100.0 18	66.7 12	33.3 6	33.3 6	27.8 5	5.6 1	55.6 10	38.9 7	11.1 2	16.7 3	27.8 5	5.6 1	5.6 1	- -	11.1 2	11.1 2	5.6 1
居住年数別	5年未満	100.0 63	63.5 40	57.1 36	41.3 26	27.0 17	14.3 9	44.4 28	42.9 27	6.3 4	4.8 3	38.1 24	11.1 7	4.8 3	7.9 5	6.3 4	4.8 3	1.6 1
	5年以上10年未満	100.0 55	63.6 35	52.7 29	30.9 17	20.0 11	27.3 15	47.3 26	40.0 22	5.5 3	7.3 4	40.0 22	10.9 6	9.1 5	5.5 3	12.7 7	3.6 2	3.6 2
	10年以上20年未満	100.0 130	63.8 83	45.4 59	40.8 53	26.2 34	20.8 27	60.8 79	42.3 55	11.5 15	5.4 7	41.5 54	12.3 16	7.7 10	10.8 14	9.2 12	3.8 5	8.5 11
	20年以上	100.0 979	66.3 649	60.6 593	38.3 375	23.5 230	13.0 127	54.9 537	45.0 441	8.5 83	7.5 73	37.9 371	8.2 80	5.0 49	6.4 63	8.7 85	3.0 29	5.8 57
	無回答	100.0 11	63.6 7	36.4 4	18.2 2	18.2 2	9.1 1	45.5 5	45.5 5	9.1 1	9.1 1	36.4 4	- -	18.2 2	9.1 1	18.2 2	9.1 1	9.1 1

■その他の回答

その他の記述
受付番号の発券があれば良いと思う。そうすれば、わざわざ声を掛ける必要もなくなる。
手続き中などで子どもを連れて行かなければならない人のために、子どもが遊ぶスペースがほしいです。書類を書く時に子どもを抱いていると暴れたりして、なかなか進まなかったりする。手続きに行くのが億劫になる。少しのスペースでいいので荷物を置くスペースと、子どもがDVD や本等を見られるスペース(図書館の貸し出し等)がほしいとずっと思っていました。
知覧まで行くことはないので、小さな庁舎で良い。
屋根のある駐車場(避難所になる)。ソーラー施設。
新市役所まで乗り継ぎなしで行けるよう、ひまわりバスの運行を考えてほしい。
利用者を中心(市民と職員)に空間を割り振る。
幼児・高齢者・障害者スペースは分離せず利用できるものに。市民会議、打合せ等は市と共用できるもので良い方向で。何かひとつでもこれこそと言える取り柄のある市づくりを。南九州市と聞いたら「〇〇の町」と誇れるように!!
目安箱を設けること。
情報発信スペース
24 時間利用可能な、トイレなどを設置していただきたい。
屋外トイレがほしい。
障害者の駐車場を屋根付きにしてほしい。
コンビニ、図書館。
各部署職員のスキルアップ。
アクセス道路への出入りがスムーズにできるように道路を工夫する。
ネット配信での意見交換、映像の配信。書類の記入例など、自宅で書類等はネットで済ませるので、新庁舎はあくまで災害拠点で良い。ローコストの新庁舎見直しが必要。コロナによる未来展望が必要。無理な新庁舎は若者を苦しめる。
市民とのふれあいの場所としたい。一体化した庁舎を望む。
インターネットの進展。市職員の電子技術の向上。セキュリティ対策の取り組みはどうなっているのか。
市民も利用できる市役所内に食堂とかあれば良い。
離婚届の用紙を職員に伝えてからもらうのは恥ずかしい。隣の人にも聞こえてしまう。横浜の市役所は棚に見本と置いてあり持ち帰りやすい。丁寧な模範書がありわかりやすい。
来庁市民に対する親切で合理的な対応。総合案内所形式ではなく、受付・処理対応窓口として 1 ヶ所に集約する。住民票、健康保険等、税金関係と窓口を移り変わるの是不便。帳簿発行・書き換え等の普遍的な処理は、当初訪問の窓口で全て対応する。高齢者・身障者、及び一般市民の窓口移動を軽減、身体不自由者に必須。コンピューター処理が 主体の対応が多く、窓口を増やして 1 ヶ所に集約することでこの対応は可能と考える。高齢者社会への対応の一環として要望します。問 7 の不満・不便の解消。例えば親族が死亡した際、色々な手続きが必要であるが、手続きに来た方が色々な部署を 回るのが良いのか？相談コーナーみたいところで職員が説明して下さるのが良いのか？どちらが市民のためになるのだろうか？検討して頂きたい。
バスでの直接乗り入れが出来ると高齢者の免許返納に役立つのでは。
密にならないような天井の高さと開放感。
アナログも大事だと思うので、全部パソコンにしないでほしい。
川辺、頼娃の住民が新庁舎まで足を運ばずに、各支所で用事が済ませられること。
情報の発信拠点であること。
交通アクセスの拠点、機能としての広域的視点で計画すべし。
現庁舎から新庁舎までの略図もほしいです。
なるだけもっと若い人達の気持ちを生かした新庁舎建設をしてほしい。私達の年代は若者にバトンを渡す年代です。
職員、一般市民が利用できる食堂を設置。
子育て支援については設備を設置すれば良しとするのではなく、ある程度のスペースのある部屋を確保し、その中で 子育て相談、母子交流、育児見守り等、総合機能を備えればとても良いと思う。キッズコーナー(幼児が安全に遊べる空間)。
コーナーとかスペースとか場所とか空間とか広さではなく、職員の気持ち(スキル、レスポンス)だと思う。
若者が集まる場所。
市民ホール(文化会館がないとして)…災害時の支援物資の保管場所、避難場所として利用できる。
郵便局、銀行の ATM。
職員のプライベート空間。
市長との相談窓口の設置(市長へ直接伝わるように)。
高齢化が進む昨今、中央部分の交通利便ではなく全体が市役所の活用に便利である交通体制が十分になされることが一番かと思われます。

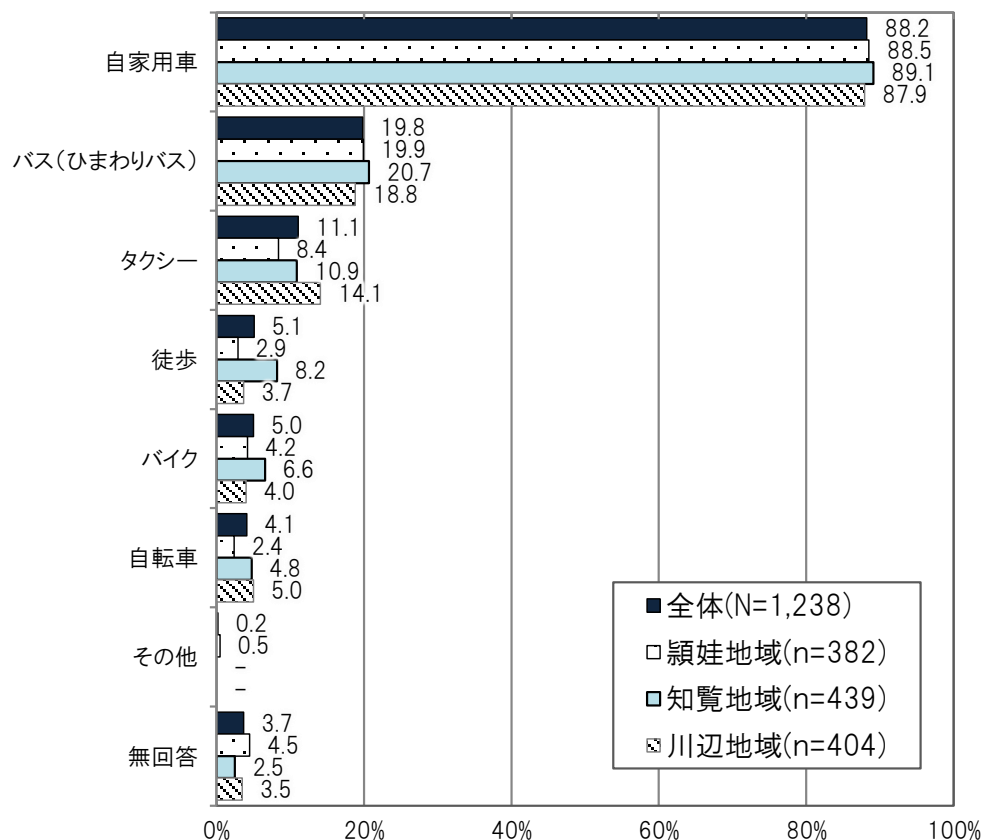
【問10】 新庁舎に来られる際、利用すると思われる交通手段を、次の中からあてはまるものをすべて選んで、番号を○で囲んでください。

「自家用車」と回答した人が 88.2%で最も多く、次いで「バス（ひまわりバス）」19.8%、「タクシー」11.1%となっている。

居住地別でみると穎娃地域では、郡地区、栗ヶ窪地区で「タクシー」ではなく「バイク」と回答した人が3番目に多くなっている。また、御領地区では「徒歩」が3番目に多くなっている。

知覧地域では、知覧地区で「徒歩」と回答した人が2番目に多く、「バス（ひまわりバス）」、「タクシー」3番目に多くなっている。浮辺地区では、「タクシー」と「バイク」が3番目に多くなっている。また、松山地区では「バイク」が、霜出地区では「徒歩」が3番目に多くなっている。

川辺地域では、大丸地区で「タクシー」が2番目に多くなっている。高田地区と神殿地区では、「バス（ひまわりバス）」、「タクシー」が2番目に多くなっている。清水地区では「タクシー」と「バイク」が3番目に多くなっている。田代地区では「タクシー」が2番目、「バス（ひまわりバス）」、「自転車」が3番目となっている。



地域	その他の記述
穎娃	電動カー
	施設の車

■各属性のクロス集計結果

数値： 上段＝％ 下段＝件数		サンプル数	自家用車	バス (ひまわり バス)	タクシー	バイク	自転車	徒歩	その他	無回答
全 体		100.0 1,238	88.2 1,092	19.8 245	11.1 137	5.0 62	4.1 51	5.1 63	0.2 2	3.7 46
居住地別	頤娃地域	100.0 382	88.5 338	19.9 76	8.4 32	4.2 16	2.4 9	2.9 11	0.5 2	4.5 17
	郡	100.0 61	90.2 55	26.2 16	3.3 2	8.2 5	3.3 2	4.9 3	-	-
	宮 脇	100.0 67	94.0 63	28.4 19	10.4 7	6.0 4	-	3.0 2	-	3.0 2
	栗ヶ窪	100.0 40	97.5 39	10.0 4	5.0 2	7.5 3	-	-	2.5 1	2.5 1
	御 領	100.0 31	100.0 31	9.7 3	-	3.2 1	3.2 1	6.5 2	-	-
	別 府	100.0 120	82.5 99	22.5 27	15.0 18	1.7 2	5.0 6	3.3 4	0.8 1	3.3 4
	上別府	100.0 63	81.0 51	11.1 7	4.8 3	1.6 1	-	-	-	15.9 10
	知覧地域	100.0 439	89.1 391	20.7 91	10.9 48	6.6 29	4.8 21	8.2 36	-	2.5 11
	手 養	100.0 24	91.7 22	37.5 9	25.0 6	-	-	-	-	-
	知 覧	100.0 186	83.9 156	14.5 27	14.5 27	9.1 17	9.7 18	15.6 29	-	2.7 5
	中福良	100.0 47	91.5 43	25.5 12	12.8 6	10.6 5	4.3 2	6.4 3	-	4.3 2
	浮 辺	100.0 32	93.8 30	34.4 11	9.4 3	9.4 3	3.1 1	-	-	3.1 1
	霧 出	100.0 60	93.3 56	21.7 13	3.3 2	1.7 1	-	6.7 4	-	1.7 1
	松 山	100.0 51	96.1 49	21.6 11	3.9 2	5.9 3	-	-	-	3.9 2
	松ヶ浦	100.0 39	89.7 35	20.5 8	5.1 2	-	-	-	-	-
	川辺地域	100.0 404	87.9 355	18.8 76	14.1 57	4.0 16	5.0 20	3.7 15	-	3.5 14
	大 丸	100.0 9	100.0 9	-	11.1 1	-	-	-	-	-
	勝 目	100.0 53	92.5 49	28.3 15	17.0 9	11.3 6	7.5 4	3.8 2	-	1.9 1
	川 辺	100.0 264	87.1 230	18.9 50	14.0 37	3.0 8	5.3 14	4.9 13	-	3.8 10
	高 田	100.0 34	85.3 29	14.7 5	14.7 5	-	-	-	-	8.8 3
	清 水	100.0 19	84.2 16	21.1 4	10.5 2	10.5 2	5.3 1	-	-	-
	田 代	100.0 16	87.5 14	6.3 1	12.5 2	-	6.3 1	-	-	-
	神 殿	100.0 9	88.9 8	11.1 1	11.1 1	-	-	-	-	-
	無回答	100.0 13	61.5 8	15.4 2	-	7.7 1	7.7 1	7.7 1	-	30.8 4
年 齢 別	20歳未満	100.0 2	50.0 1	50.0 1	-	-	100.0 2	-	-	-
	20歳代	100.0 21	95.2 20	4.8 1	-	4.8 1	-	-	-	-
	30歳代	100.0 89	94.4 84	9.0 8	3.4 3	9.0 8	6.7 6	7.9 7	-	3.4 3
	40歳代	100.0 149	94.6 141	7.4 11	1.3 2	5.4 8	6.7 10	6.7 10	-	2.0 3
	50歳代	100.0 156	95.5 149	7.7 12	1.9 3	8.3 13	5.1 8	7.1 11	0.6 1	0.6 1
	60歳代	100.0 323	92.9 300	17.3 56	8.7 28	5.0 16	2.8 9	4.0 13	-	3.7 12
	70歳代	100.0 317	87.1 276	28.4 90	16.7 53	4.4 14	3.5 11	5.7 18	-	3.5 11
	80歳以上	100.0 163	67.5 110	38.0 62	29.4 48	-	2.5 4	2.5 4	0.6 1	6.7 11
	無回答	100.0 18	61.1 11	22.2 4	-	11.1 2	5.6 1	-	-	27.8 5
	5年未満	100.0 63	93.7 59	11.1 7	1.6 1	6.3 4	6.3 4	1.6 1	1.6 1	1.6 1
居住年数別	5年以上10年未満	100.0 55	89.1 49	10.9 6	5.5 3	7.3 4	7.3 4	10.9 6	-	-
	10年以上20年未満	100.0 130	85.4 111	23.1 30	13.1 17	4.6 6	5.4 7	4.6 6	-	3.8 5
	20年以上	100.0 979	88.6 867	20.5 201	11.8 116	4.8 47	3.6 35	5.0 49	0.1 1	3.6 35
	無回答	100.0 11	54.5 6	9.1 1	-	9.1 1	9.1 1	9.1 1	-	45.5 5

数値； 上段＝％ 下段＝件数		サンプル数	自家用車	バス (ひまわり バス)	タクシー	バイク	自転車	徒歩	その他	無回答
全 体		100.0 1,238	88.2 1,092	19.8 245	11.1 137	5.0 62	4.1 51	5.1 63	0.2 2	3.7 46
居住 地別	頤娃地域	100.0 382	88.5 338	19.9 76	8.4 32	4.2 16	2.4 9	2.9 11	0.5 2	4.5 17
	知覧地域	100.0 439	89.1 391	20.7 91	10.9 48	6.6 29	4.8 21	8.2 36	- -	2.5 11
	川辺地域	100.0 404	87.9 355	18.8 76	14.1 57	4.0 16	5.0 20	3.7 15	- -	3.5 14
	無回答	100.0 13	61.5 8	15.4 2	- -	7.7 1	7.7 1	7.7 1	- -	30.8 4
年 齢 別	20歳未満	100.0 2	50.0 1	50.0 1	- -	- -	100.0 2	- -	- -	- -
	20歳代	100.0 21	95.2 20	4.8 1	- -	4.8 1	- -	- -	- -	- -
	30歳代	100.0 89	94.4 84	9.0 8	3.4 3	9.0 8	6.7 6	7.9 7	- -	3.4 3
	40歳代	100.0 149	94.6 141	7.4 11	1.3 2	5.4 8	6.7 10	6.7 10	- -	2.0 3
	50歳代	100.0 156	95.5 149	7.7 12	1.9 3	8.3 13	5.1 8	7.1 11	0.6 1	0.6 1
	60歳代	100.0 323	92.9 300	17.3 56	8.7 28	5.0 16	2.8 9	4.0 13	- -	3.7 12
	70歳代	100.0 317	87.1 276	28.4 90	16.7 53	4.4 14	3.5 11	5.7 18	- -	3.5 11
	80歳以上	100.0 163	67.5 110	38.0 62	29.4 48	- -	2.5 4	2.5 4	0.6 1	6.7 11
	無回答	100.0 18	61.1 11	22.2 4	- -	11.1 2	5.6 1	- -	- -	27.8 5
居住 年 数 別	5年未満	100.0 63	93.7 59	11.1 7	1.6 1	6.3 4	6.3 4	1.6 1	1.6 1	1.6 1
	5年以上10年未満	100.0 55	89.1 49	10.9 6	5.5 3	7.3 4	7.3 4	10.9 6	- -	- -
	10年以上20年未満	100.0 130	85.4 111	23.1 30	13.1 17	4.6 6	5.4 7	4.6 6	- -	3.8 5
	20年以上	100.0 979	88.6 867	20.5 201	11.8 116	4.8 47	3.6 35	5.0 49	0.1 1	3.6 35
	無回答	100.0 11	54.5 6	9.1 1	- -	9.1 1	9.1 1	9.1 1	- -	45.5 5

今後の現庁舎（顕娃庁舎、知覧庁舎、川辺庁舎）の活用などについてお伺いします。

【問11】お住まいが顕娃地域・川辺地域の方にお聞きします。

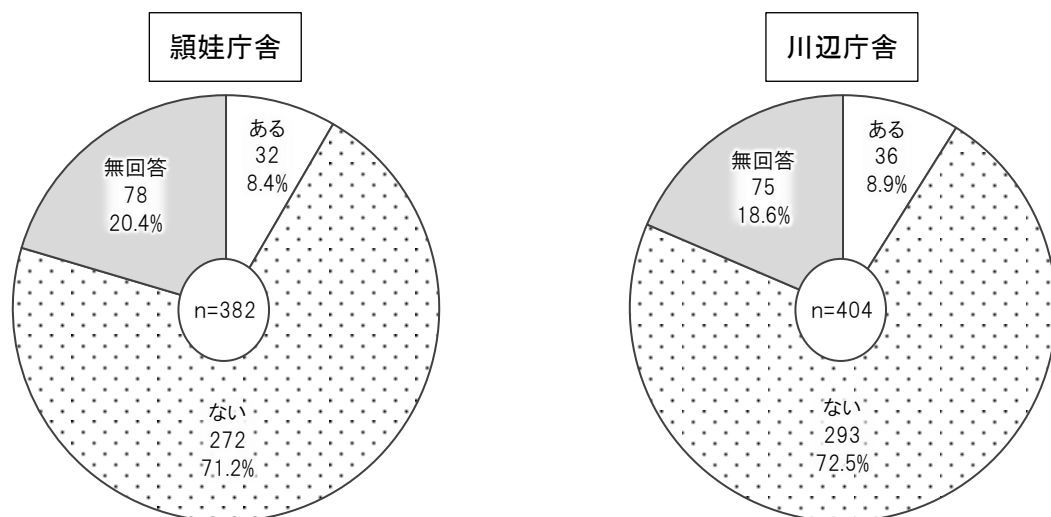
市民サービスの低下を招かないよう支所にはこれまでと同様に、身近な行政サービスの提供（証明書の発行・各種手続き等）、相談、現場確認や応急処置、地区公民館や自治会との連絡調整、地域からの要望等の本庁への取り次ぎ、地域の主体的な活動への支援などを行っていくこととしています。

それ以外に必要なと思われる業務はありますか？

次の中から1つだけ選んで、番号を○で囲んでください。

「1 ある」と回答した方は、支所に必要な他の業務について自由にお書きください。

顕娃庁舎、川辺庁舎ともに「ある」と回答した人は8%台で、「ない」と回答しているのは7割を超えている。両庁舎ともに、「同等平等の手続き・サービス」を求めている、顕娃庁舎では、各課に対する要望等が見られ、川辺庁舎では「独居高齢者の訪問活動」、「子育て支援」等、福祉関係の要望が見られる。



■支所に必要な他の業務のまとめ

地域	支所に必要な他の業務	票数	地域	支所に必要な他の業務	票数
顕娃	同等平等の手続き・サービス	4	川辺	同等平等の手続き・サービス	4
	戸籍謄本の手続き	1		独居高齢者の訪問活動	2
	職員のバランスよい配置	1		子育て支援	1
	農政業務	1		貧困家庭への支援	1
	建設課	1		ワンデーレスポンスを計る	1
	税務課	1		簡易な手続き	1
	農林水産課	1		各申請書等の受付	1
	住民課	1		子育ての交流の場所	1
	本庁職員との直接対話	1		年金相談所	1
	支所の精鋭を図る	1		苦情相談係	1
	道路整備	1		地場産業への部署配慮配置	1
	農産物や特産品の販売	1		職員の配置を考慮	1
	働き手の紹介	1		防災拠点・災害時の避難拠点	1
	検診	1		火災、災害、救急の対応窓口	1
	ATM 設置	1		文化会館等の利用に関する手続きを簡単に	1
	市民の苦言をもみ消しにしない課	1		ボランティア	1
				独立性の確保	1
				在宅勤務や分散勤務	1
				革新拠点としての役割	1
				知識集約の場	
				ゼロカーボンシティ市区町村協議会への参画	
				非常に情報収集能力が遅く、更にその活用の方も少ない	

■各属性のクロス集計結果

数値； 上段＝％ 下段＝件数		サンプル数	ある	ない	無回答
全 体		100.0 786	8.7 68	71.9 565	19.5 153
居 住 地 別	瀬娃地域	100.0 382	8.4 32	71.2 272	20.4 78
		100.0 404	8.9 36	72.5 293	18.6 75
	川辺地域	100.0 382	8.4 32	71.2 272	20.4 78
		100.0 404	8.9 36	72.5 293	18.6 75
年 齢 別	無回答	－ －	－ －	－ －	－ －
		－ －	－ －	－ －	－ －
	20歳未満	100.0 1	－ －	100.0 1	－ －
		100.0 16	12.5 2	81.3 13	6.3 1
	20歳代	100.0 58	10.3 6	81.0 47	8.6 5
		100.0 105	13.3 14	77.1 81	9.5 10
	40歳代	100.0 95	8.4 8	80.0 76	11.6 11
		100.0 205	7.3 15	74.6 153	18.0 37
	60歳代	100.0 206	9.7 20	63.6 131	26.7 55
		100.0 95	3.2 3	63.2 60	33.7 32
居 住 年 数 別	80歳以上	100.0 5	－ －	60.0 3	40.0 2
		100.0 43	2.3 1	86.0 37	11.6 5
	5年未満	100.0 50	12.0 6	70.0 35	18.0 9
		100.0 80	15.0 12	63.8 51	21.3 17
	5年以上10年未満	100.0 612	8.0 49	72.2 442	19.8 121
		100.0 1	－ －	－ －	100.0 1

【問12】 全ての方にお聞きます。

新庁舎建設後の頼娃・川辺支所の空きスペース、知覧庁舎または跡地の利用についてお聞きます。活用するアイデアとしてよいと思うものを、次の中から5つまで選んで、番号を○で囲んでください。

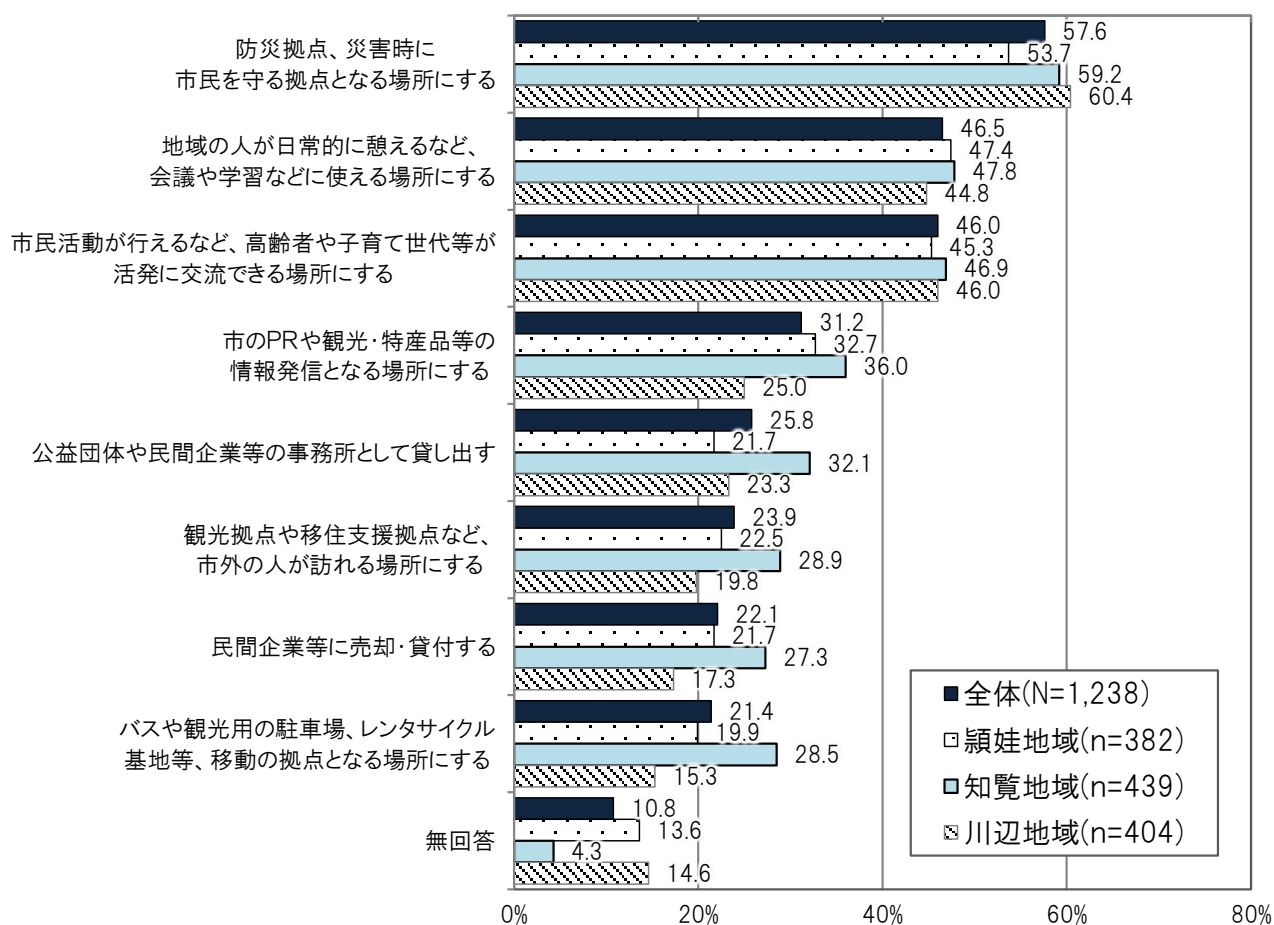
「防災拠点、災害時に市民を守る拠点となる場所にする」と回答した人が 57.6%で最も多い。次いで「地域の人が日常的に憩えるなど、会議や学習などに使える場所にする」46.5%、「市民活動が行えるなど、高齢者や子育て世代等が活発に交流できる場所にする」46.0%となっている。

居住地別にみると頼娃地域では、「防災拠点、災害時に市民を守る拠点となる場所にする」と回答した人が 53.7%で最も多い。次いで「地域の人が日常的に憩えるなど、会議や学習などに使える場所にする」47.4%、「市民活動が行えるなど、高齢者や子育て世代等が活発に交流できる場所にする」45.3%となっている。

知覧地域では、「防災拠点、災害時に市民を守る拠点となる場所にする」と回答した人が 59.2%で最も多い。次いで「地域の人が日常的に憩えるなど、会議や学習などに使える場所にする」47.8%、「市民活動が行えるなど、高齢者や子育て世代等が活発に交流できる場所にする」46.9%となっている。

川辺地域では、「防災拠点、災害時に市民を守る拠点となる場所にする」と回答した人が 60.4%で最も多い。次いで「市民活動が行えるなど、高齢者や子育て世代等が活発に交流できる場所にする」46.0%、「地域の人が日常的に憩えるなど、会議や学習などに使える場所にする」44.8%、となっている。

居住年数別にみると5年以上10年未満では、「市のPRや観光・特産品等の情報発信となる場所にする」が同率の上位3位となっている。



■各属性のクロス集計結果

数値； 上段＝％ 下段＝件数		サ ン プ ル 数	地域の人が日常的に憩え るなど、会議や学習など に使える場所にする	市民活動が行えるなど 世代が高齢者や子育て 世代等が活発に交流でき る場所にする	防災拠点、災害時に市 民を守る拠点となる場 所にする	市のPRや観光・特産 品等の情報発信となる 場所にする	バスや観光用の駐車場、 レンタサイクル基地等、 移動の拠点となる場所 にする	観光拠点や移住支援 拠点、市外の人が訪 れる場所にする	公益団体や民間企業 の事務所として貸し出 す	民間企業等に売却・貸 付する	無 回 答
全 体		100.0 1,238	46.5 576	46.0 570	57.6 713	31.2 386	21.4 265	23.9 296	25.8 320	22.1 274	10.8 134
居住 地 別	頤娃地域	100.0 382	47.4 181	45.3 173	53.7 205	32.7 125	19.9 76	22.5 86	21.7 83	21.7 83	13.6 52
	知覧地域	100.0 439	47.8 210	46.9 206	59.2 260	36.0 158	28.5 125	28.9 127	32.1 141	27.3 120	4.3 19
	川辺地域	100.0 404	44.8 181	46.0 186	60.4 244	25.0 101	15.3 62	19.8 80	23.3 94	17.3 70	14.6 59
	無回答	100.0 13	30.8 4	38.5 5	30.8 4	15.4 2	15.4 2	23.1 3	15.4 2	7.7 1	30.8 4
年 齢 別	20歳未満	100.0 2	50.0 1	50.0 1	- -	- -	- -	50.0 1	- -	- -	50.0 1
	20歳代	100.0 21	42.9 9	42.9 9	47.6 10	19.0 4	14.3 3	28.6 6	9.5 2	9.5 2	9.5 2
	30歳代	100.0 89	49.4 44	55.1 49	53.9 48	29.2 26	18.0 16	14.6 13	21.3 19	16.9 15	9.0 8
	40歳代	100.0 149	38.3 57	36.9 55	53.7 80	26.2 39	20.1 30	21.5 32	30.9 46	31.5 47	8.1 12
	50歳代	100.0 156	48.7 76	40.4 63	57.7 90	28.2 44	19.9 31	21.8 34	32.7 51	27.6 43	9.6 15
	60歳代	100.0 323	49.2 159	45.5 147	60.7 196	32.5 105	21.7 70	25.1 81	26.9 87	23.8 77	10.5 34
	70歳代	100.0 317	50.2 159	47.9 152	59.3 188	35.3 112	22.1 70	26.5 84	24.3 77	20.5 65	11.4 36
	80歳以上	100.0 163	39.9 65	52.1 85	58.3 95	30.1 49	26.4 43	23.9 39	21.5 35	13.5 22	13.5 22
	無回答	100.0 18	33.3 6	50.0 9	33.3 6	38.9 7	11.1 2	33.3 6	16.7 3	16.7 3	22.2 4
居 住 年 数 別	5年未満	100.0 63	49.2 31	39.7 25	55.6 35	28.6 18	25.4 16	23.8 15	14.3 9	15.9 10	11.1 7
	5年以上10年未満	100.0 55	47.3 26	45.5 25	72.7 40	45.5 25	18.2 10	21.8 12	25.5 14	14.5 8	3.6 2
	10年以上20年未満	100.0 130	41.5 54	44.6 58	52.3 68	25.4 33	27.7 36	26.2 34	31.5 41	25.4 33	10.0 13
	20年以上	100.0 979	47.1 461	46.8 458	58.0 568	31.5 308	20.5 201	23.7 232	26.0 255	22.7 222	11.0 108
	無回答	100.0 11	36.4 4	36.4 4	18.2 2	18.2 2	18.2 2	27.3 3	9.1 1	9.1 1	36.4 4

■活用するアイデアのまとめ

地域	活用するアイデア	票数	地域	活用するアイデア	票数
額娃	屋内の子どもの遊び場	2	川辺	住宅地・宅地分譲	3
	宿泊施設	2		公園	3
	直売所	2		駐車場	2
	屋内外のレクリエーション会場	1		処分・解体	2
	イベント会場	1		ウォーキングやジョギングコース	1
	コンビニ	1		屋内の子どもの遊び場	1
	観光スポット	1		市民が自由に使える場所	1
	コロナ陽性者の入院場所	1		屋内スポーツ競技場	1
	24時間利用可能な駐車場とトイレ	1		宿泊施設	1
	働き手の紹介	1		地区民交流センター	1
	社協・商工会、町おこし事務所、様々な研修会場等をまとめた場所	1		歴史資料展示室等の設置	1
				新庁舎へのアクセスの拠点	1
知覧	駐車場	4		日用品・食品の販売	1
	物産館(道の駅)	3		無料の学習塾等	1
	公園	2		保育園	1
	住宅地	2		民間企業に売却	1
	屋内スポーツ競技場	2		新エネルギー活動拠点	1
	屋内の子どもの遊び場	1		野良ネコなどの保護活動を行う場所	1
	子ども達が利用できる場所	1		企業と自治体のコラボで集客できる施設	1
	市民交流センター	1		誰もが遊べる場所やここに集まろうと言える場所	1
	コンビニ	1		制限なしの募集	1
	食堂か喫茶コーナー	1		支所機能の充実	1
	総合病院	1		充実できない場合は解体	
	団体向けの簡易型宿泊施設	1			
	コロナ陽性者の入院場所	1			
	店や商工会、憩いの広場など	1			
	武家屋敷関連の展示場	1			
	観光案内所	1			
	ホテル用地として売却	1			
	証明書発行できる機械を設置	1			
	NPO や関連協議会等への使用	1			
	カルチャースクール等	1			
	知覧庁舎: 駐車場 将来的にはねぶた館を建設	1			
	額娃・川辺支所: 1階は市民サービスの窓口 2階は会議室、研修室				
	通常: 市民の会議や交流などの場所	1			
	災害時: 福祉避難所				

最後に、自由なご意見やご提案をお聞かせください。

【問13】新庁舎、支所、庁舎周辺のまちづくりなど自由にお書きください。

■ 頤娃地域

年齢	自由意見
20 歳代	● 今後人口減少もあるのでしっかり考えてよりよい市になってほしい。
30 歳代	● 新しくするからには今のニーズにあった使い勝手の良い場所にしてほしい。 ● 建設等に積極的に取り組まれるのは良いと思うが、そこで働いている人達の教育もしっかりしてもらいたい。支所に行っても、自席に座ったまま顔を見合わせてすぐに来てくれなかったり、入りにくい雰囲気がある。市民がいつでも聞きやすく、行きやすい場所にしてもらいたい。 ● 南九州に住む住民が気軽に来られるようにつくってほしい(交通の便、頤娃・川辺の人が来られるように)。 ● 直接庁舎に行かなくても良いように、ネットで手続きできるようにサービス面を充実させてほしい。 ● 国のローンがあるかもしれませんが、今、巨額な建設費を掛けて事業を進めることに反対です。他市の新庁舎建設費との比較など関係ありません。COVID-19 の前後で、建築物の空間のあり方が変わることも考えられます。また、市内には空き家が多く存在し、市役所の機能をそこへ移設して活用することもできると思います。お金を使うべきところは教育費であり、市民への支援であり、情報(ネット)の格差であり、都会との格差是正です。 ● 新庁舎が必要とは思えません。学校教育への予算が減ってきており、子ども達への充実した環境が十分でないと言えます。そこに税金は使われてほしいと思いました。
40 歳代	● 支所の人流の低下が、地域の衰退につながる可能性がある限り、そうならないように努めてほしい。市役所職員を減らすことが前提の計画であるので、減らすことなく計画を立てることができないのか。再考してもらえると有り難いです。 ● 市民税が高い。人口が少ないのに、新庁舎を建設する必要があるのか。 ● ひまわりバスの廃止。別のサービス方法を考える。机のレイアウトを銀行のように対面にする。職員の意識改革。 ● これまでと同様の行政サービスができるのならなぜ新庁舎を新たに作るのかなと思いました。老朽化とかが理由なら、よそにないものができたらすごいと思います。 ● 新庁舎と支所間を 1 日に何往復かするシャトルバスのような交通網の整備。 ● 周りに遊具があると嬉しい。 ● 高齢者や車に乗れない人達のために、市営バスの本数を増やす取り組み(サービス)。今でも頤娃～川辺、知覧方面は本数も少なく、時間も早かったり遅かったりして不便です。頤娃は住みやすく良い街だが、病院がない。旧庁舎を病院(総合病院)として利用できたら良いです。特に皮膚科、耳鼻科、曜日を決めて来院してくれても良いと思います。 ● 「市民サービス・行政サービスの低下は招かないように」と言わない方が良いと思います。合併前は役所に行けば良かったが、本庁機能が分散していることにより、本課のない所に行っても二度手間になっている。新庁舎に集約すれば、「知覧に行けば話が早い」ということになるが、距離が遠くなるだけでもサービス低下といえれば低下です。不便を掛ける点も各種出てくるということを大前提に、説明もした方が良いと思います。 ● 頤娃地区、川辺地区は今までより遠くなるのでその辺りの不便さをどうするのか詳しく教えてほしい。 ● 国道を渡る高齢者がいるので、横断歩道(歩行者優先)の設置がもう少しあってもいいと思います。車の運転ができなくなった高齢者が炎天下の中歩いていて、屋根付きのベンチなどがあれば、途中で日陰で休むことができると思いました。高齢者や子育て世代の人にやさしい頤娃町であってほしいと願っています。 ● 知覧、川辺の活性化は感じられているが(学校紹介等)、頤娃は低下しているように感じられる。広報等も楽しみが減った。 ● 現庁舎は暗くて静かで入りづらいイメージがあるので(頤娃)、明るくて広々として、子どもから高齢者まで行きやすく、手続きしやすく相談しやすい庁舎にしてほしいです。特に、窓口で対応する人がムスツとしているといい気はしません。新庁舎が、時代の最先端をいく素晴らしい庁舎になることを願っています。

年齢	自由意見
40 歳代	● 住み続けられるまちづくりをしてほしい。
	● 観光にばかり力を入れず、住みやすいまちづくりをしてもらいたいです。定住者を増やす努力をしてほしい。
	● 新庁舎を建設する予算があるんだったら、学校の耐震工事や道具の買い換えなどに使ってほしい。
	● 子育て世代がもっと利用しやすいようにしてほしい。赤ちゃんが生まれた時他、手続き等の時、子どもが遊んで待てるスペースがあると助かる。
	● 新庁舎だけ、建設するのではなく、川辺、頼娃庁舎も、早急に建設してほしい。知覧の一極集中的な、感じに思えてならない。
	● 庁舎が新しくなり、職員達が働きやすくなり、市民に対しての対応が良くなることを望みます。
	● 建設場所が良いので、地域が活性化するようになってほしい。SDGs を考えた南九州市をつくってください。
	● 私個人としては、新庁舎の建設に反対です。理由としては、体育館を借りる等のちょっとしたことで 20 分以上かけて行かなければならない。まだ利用可能であれば、現在の 3 つの庁舎を有効に使うべきではないでしょうか。なお、知覧に統合すると、今まで以上に行事が全て知覧で行われる懸念があります。もし新庁舎の位置を現在予定している場所にした場合、消防署や交番など地域の緊急時に動いてくれる公務員が頼娃地区からいなくなるのではないかと。災害、火事、交通事故、1 秒を争う事態ではないでしょうか。現在、私の地区では救急隊員や医師の判断でドクターヘリを要請した場合、市内からのヘリが早く学校に着き、待機している状態です。知覧からとなると更に遅れてしまうのではないのでしょうか。現在でも土砂崩れ等が発生した場合、対応が遅れているのに今後が不安です。
	● 新庁舎も大切ですが住民が困らないように、全ての地区の人々が行政サービスが受けられるような感じにしてほしいです。
50 歳代	● 市民(人口)を増やす拠点にしてください。人口は減り、庁舎だけ立派では借金だけ残り、誰も南九州市に住まなくなる。長年住んでいるが、私もその 1 人だ。自然豊かだが、魅力のない市だ。
	● 職員目線ではなく、市民目線で整備計画してください。
	● 無関心な市民が多い理由はなかなか表面化していない本庁方式への移行と新庁舎建設がセットであることを理解していない(情報が届いていない)から。分庁方式の継続が困難な理由を市民が心から納得のいく形で丁寧に説明する責任があると考えます。現状の迷走状態で一方的に推進すべからず。
	● 新庁舎建設に反対はないが、現支所機能は維持してほしい。頼娃地区(特に宮脇、郡地区)は知覧まで遠い。
	● 新庁舎が完成したのち(数年後)に後悔することがないような建設をお願いします。
	● 災害がこれから多くなると予想されます。市や他人に頼らない、市民の意識づくりが大切になり各自で防災用品、備蓄等、0 次、1 次、2 次の準備、2 週間分の水、食料品等、各自・各家庭で準備するようご指導されたら良いかと思います。また、支所にも準備する物の展示等されたら市民が具体的にわかるのではないのでしょうか(私は車にも準備してあります)。
	● 将来の人口予測に基づいた規模の建物にしてほしい。職員数も減り続けるのであればそれに沿ったものを。アンケートの取り方が市の推し進める策に誘導しているように思われる。良いと思うものに○をつけるだけでなく、必要でないと思われるものにも○をつけさせないと公平な判断にはならない。
	● 介護職です。日頃から行政とのやり取りが多く、本所が川辺にあるというハンデがある為、頼娃にその窓口がなくなると仕事がかなり困難となり、体力的にも時間的にも難しく続けて行くかどうか迷います。ぜひ頼娃には現状機能が維持されるように希望します！税金投入するため、頼娃、川辺の方も利用しやすいアクセスや巡回バスのわかりやすい時刻設定をおねがいします。また高齢者だらけという事を忘れないようにしてください。知覧に集中して不便になったと思われないようにしてください。
	● せっかくある施設を無駄にせず、地域の人が日常的に憩える場所に使えたら良いと思う。趣味・学習の学校、食事までできて多目的に使えたら、みんなが足を運ぶのではないかと。
	● 高齢者の多い所でもあるので、役所に行く予定がある場合、前日より予約ができて自宅まで迎えに来てもらえるようなサービスがあるといいと思う。料金はお手軽に設定するなどして、小さいバス等で検討してもらいたい。知覧は加世田と違ってサービスが行き届いていない。他の方面からも引越してくる人が増えるように、加世田を見習ってほしいものです。

年齢	自由意見
50 歳代	● 鹿児島市立病院の隣にあるような、みんながゆつくりとくつろげる公園。緑が多く、木陰のある場所を希望します。 ● 市民が訪れれば何はともあれ、「いらっしやいませ」と気持ち良く迎える心構えがほしい。それだけでぐっと市民との距離が縮まるのでは。第一印象が大事です。
60 歳代	● 頴娃町の歴史について知らない人が多いと思う。誰も知る人がいない。ぜひ歴史資料館を館内の片隅にでも設けてもらったら有り難い。 ● 合併後、年を追うごとに頴娃地域が中央の方から見放されていくように感じるのは自分だけだろうか？もっと旧 3 町均等に何事も扱ってもらいたい。 ● コスト面について、将来的に債務により市の財政を圧迫しない計画なのか。少子高齢化により税収は今後減少していく。業務の効率性と市民サービスの向上について、新庁舎の移転、建設により、職員の業務の効率化ははかれるのか。支所業務の見直しにより、市民サービスは低下しないのか。以上 2 点を考慮願います。 ● 新庁舎に何もかも集中させなくて良い。それぞれの目的は、既存の施設利用等で対応する。 ● 農業をする人がいない(サツマイモは基腐病、茶は安いので)。市職員も減らし、収入もないが、「他の役所と人口が同じだからいい」と言って大きくもしない。コロナで先も見えない。小さな新庁舎で良い。人口はこれから減る。若い人は南九州から出ていく。小中高生は農業をしたくないので、大きくしないで良い。今の庁舎の改修で良い。財源を考えてほしい。 ● 明るくて、何でも尋ねやすい場所であってほしい。 ● 新庁舎ができることにより知覧だけが発展するのではなく、頴娃・川辺も廃れないように観光に力を入れ、アグリランドの再開を願い、特に温泉の復活を心待ちにしています。 ● 市開催の各種イベントが知覧一極集中となり、頴娃支所周辺の商店街の経営悪化や後継者不足など深刻です。旧 3 町のバランスの取れた元気なまちづくりが出来ているとは思えません。再度、市開催の各種イベントの開催地見直しを是非お願いいたします。 ● 3 庁舎とも地域防災拠点としての安全性が確保されていない（危ない）。頴娃・川辺庁舎の具体的動向を基本計画、基本構想で明記することは当然のことである。夕張市・京都市のようにならないように合併推進債を活用して建設すべきと考える。知覧はコンパクトに、頴娃・川辺は平屋で！※ コロナ禍、茶の価格低迷、さつまいも基腐病で大変！ ● 歳をとり知覧までの交通手段が心配されますので考えてください。知覧は益々発展していきますが頴娃にも子ども達の遊ぶ公園やプール等ありましたら喜ぶと思いますのでお願いします。 ● できるだけ地元の職員を置いてほしい。 ● 本当に新庁舎が必要ですか？レンタルの庁舎でも良いのでは？だんだん高齢者になるので新庁舎まで行くのは大変です。 ● 新庁舎建設を応援します。南九州市のシンボルとして、新しい庁舎の建設をお願いします(未来の子ども達のために)。 ● 少し家から市庁舎まで遠いので、近くに出張所のようなものがあったら良いです。 ● これからの人口減少に伴い税収の増加が見込めない中、20 数億の財政負担は大丈夫なのか。自由な財源がこれからも維持できるのか。将来のビジョンに沿った投資なのか疑問。特例債活用の建設ありきではないのか。 ● 子どもが小さい時から自分の親以外の社会の職業について知り、見聞きする機会を与え、実感として人がやがて大人になり、働いて生きていくための多種多様な自由なチャンスがあることに気づき、どんな生き方をし、どんな未来を選ぶかワクワクするような手助けをするような教育・市政を望む。日本は世界の中でも最も美しく平和で知的で世界中から注目される国のひとつだと思います。また鹿児島は南北に長く温帯から亜熱帯まで、魅力的な海に恵まれ自然に満ちた素晴らしい県のひとつだと思います。中でも南九州市は広大な自然溢れる土地を有し、いかようにも活用できる可能性を持っています。また我が国は「地球のへそ」のような点として存在する島国だと思います。とにかく災害が多い。いや多かった。しかし、これだけ地球環境が悪化した今後は世界中が想像できない災害に！地球のへその日本は中でも不安大です。東北・東日本の方達、関東・東海他、全ての国民が不安を抱えていることでしょう。南九州市は高齢化少子化・空き家・後継ぎ不足・空き店舗・シャッター街等、官民行が一体となって夢と希望に満ち溢れた、そして南九州市に貢献してくれそうな有望な可能性に満ちた人にラブコールを送り、ネットや SNS 等を活用しつつ、おためし体験も含めマッチング政策を充実したら移住した人も間違いなく満足できる「第 2 のふるさと！」になると思います。しかし乱開発はやめましょう!!

年齢	自由意見
60 歳代	● 国の支援とはいえローンを組み、市民の税金で返済するのですから、贅沢なものは一切使わないでほしいです。老朽化は感じていたので、建て替えは仕方ないと思います。
	● 現庁舎は建設後相当年数経過しており、南九州市誕生のシンボルとしても新庁舎は必要。ただ、行政の権威の象徴となるのは本末転倒であり、防災拠点としての機能も備えた市民目線の庁舎建設を目指してほしい。本課集約を進めるのは、人員削減・効率化の観点からも理解できるが、本市の高齢化も十分に考慮することが大事。
	● 合併推進債は国が支援するとはいえ、実質負担額が 64%とはいえローンの負担があることは間違いないので、この機会に見直しを行う。1 つに、現庁舎は行政サービスに留め、以前から意見にある職員は家族一世帯から 1 名に留めるなど、人件費についてのルールの見直しもいるのではないかな。
	● 今後、市民が減少すると予測される中で多大な借金を伴う新庁舎建設は慎重に進める必要があります。新庁舎の大きさも必要最小限にすべきです。令和 10 年に職員 350 人、頼娃庁舎、川辺庁舎にも職員を配置するのに本庁舎収容職員数 350 人は必要ないと思います。働き方もペーパーレス、パソコン 1 つあればどこでも働ける職域も増え、在宅勤務も出来るはず。将来の働き方を考慮した新庁舎にすべきです。借金の返済予定を具体的に示すべきで市の財政に占める割合などの影響を金額に明記して説明してほしい。多大な借金を子や孫の世代に残さない計画にしてください。
	● ありきたりなスローガンや目標を掲げるのはたやすい。また、言うだけで結果がついてこないのが現状であります。コロナ対策や災害対策など想定外の出来事に強力に対応する市政を求める。
70 歳代	● 国の行政機関との連携をはかる。
	● 私としては今のままで十分物足りている。新庁舎ができて、今より不便を感じたら他の市へ引っ越しを考える。
	● 川沿いの歩道が竹やぶになっており、周辺のきれいな景観が失われ、散歩する楽しみが失われていると思います。竹やぶなどの整備をしてほしいと思います。よろしくお願いします。
	● これからの人口減少と自然災害の甚大化を考慮し、災害に強い冷暖房費用の掛からない、人口に見合う規模の新庁舎にしてください。南さつま市のようなバカでかい庁舎は必要ないと考えます。
	● 交通の便が悪いのでもう少しひまわりバスを利用出来るようにしてほしい。
	● 集落では毎月 1 回美化作業をしているのできれいですが、集落を結ぶ市道は草が茂り、交通事故の危険性があります。7～8 月頃に草払いをしてもらえれば、道路愛護作業を行うので通行しやすい。早目の対策をお願いします。
	● 支所でのサービスの低下がなければ、あとは建設費の有効利用。借入金を少しでも削減できるようにしてほしい。
	● 合併に伴い、頼娃に住む高齢者の 1 人として非常に不便を感じている。行事他全てが知覧での実施となり、交通手段も悪くなり、楽しみがなくなりストレス大である。まちづくり等を考えることが無理である。旧頼娃地区の設備を有効活用するように希望するし、新庁舎には反対である。
	● ①将来の人口減を見据えての規模、次世代の負担を強いるような過剰設計、設備、意匠を含めて予算金額を考えること。②役所職員の見直しを進める事によって規模の縮小を望む。③他県の庁舎を参考にして、市税の収入や補助金を考慮した身の丈に合った庁舎にすること。
	● 広域農道だけ年に何回も草払いをしないで小さな自治会内では住民だけでは手の届かないところが多くて大きな木の枝や草が生い茂って危ないところもあります。ある程度見守ってほしいところだす。
	● 雨の日に利用できる屋根のあるゲートボール場、中学校跡地を利用して。コロナ陽性者隔離所。新庁舎は役所としての機能が保てるならば採光、配水耐震、強風に対する設計をしっかり考えてもらい将来のメンテナンスの費用を抑えることも大事だと思うのでシンプルで広すぎず、毎日使う水回りだけは汚れの付きにくい高級品を使えばキレイを維持しやすいのでは？ 不必要な高機能機械など考えものだと思います。できるだけ借金をしないことは個人と同じことだと思います。
	● 合併推進債の返済期間と年いくらの返済か。
	● 新庁舎建設後の 3 支所に活動の場ができて、高齢者にとっては参加できません。交通の配慮をお願いします。
	● 先日、住民票をもらいに行ったら、マイナンバーカードよりコンビニに行くように指示された。役所の意味がないと思います。職員の教育の向上。来所した人の立場に立って動いてもらいたい。全てを理解して行っているわけではないので、もう少し寄り添ってほしい。公務員という感じをなくしてほしい。

年齢	自由意見
70 歳代	● 軽食ができる所が近くにあると良い。事務用品が入手できる店が近くにあると良い。
	● 場所的にも良いことだと思う。
	● なるべく支所を使いたい(頼む)。近いから。新庁舎は不便だ。
	● 各支所は機能を閉鎖すべきだと思う。
	● 新庁舎はもちろんですが頼む支所、川辺支所の方々は、新庁舎ではなく今まで通りに各支所を利用することが多いと思いますので支所の方もわかりやすい、見つけやすい、行きやすい課等の配置をして市民サービスの低下を招かないように行政サービスの提供をお願いします。
	● 現状からの変更点や現庁舎では出来なくなる業務を具体的に示してもらわないと判断できない。文書の送付に使われている封筒の年月日の欄は不要と思う。記入されているのを見た事がない。放送の音声小さすぎて聞き取れない。内容を繰り返すのが鉄則ではないかと思うがそうでないのはどのような理由によるのだろうか。
	● 申請書はペーパーレスや低減の方向でお願いします。江戸時代設けられた訴状箱の活用は？匿名希望者の為に。庁舎の窓は断熱、破損飛散防止、目隠し、防音機能でカーテン・ブラインドレスでどうでしょうか？恒久的効果を。雨水をトイレ洗浄用に利用するのは？庁舎へ車での出入に対し、一考の余地は？道路幅が狭いし、開庁後は交通量が増えるのでは？
80 歳以上	● IT 技術を最大限に活用して、支所の人員を最小限に抑えるとともに、建物の維持管理費用を抑える。特に、水道・建設関係等の緊急の場合は、災害用緊急車両を配置することにより、移動時間を大幅に短縮でき、支所に人員の配置の削減が出来る。支所の配置については、責任者だけを市職員で後は臨時職員でカバーして人件費の削減を図る。出来る限り本庁に集約すれば人件費の削減が出来る。
	● 無駄なお金を省き、もっと観光などに力を入れ、市(町)にお金が入る方法をもっと考えてほしい。インスタ映えするようなまちづくりを行ってほしい。
	● 各支所で十分です。忘れないでください。新庁舎まで自家用車で 40 分くらい掛かります。
	● 窓口に支所と新庁舎とのテレワーク設備を導入してもらいたい。
	● 他の市町村にないような素晴らしい庁舎にしてほしい。移住者が増えるような、魅力ある庁舎が望ましい。
	● 年と共に遠くまでの運転はできなくなります。今まで通り、支所で用件ができることを希望します。
	● 人口減少、少子高齢化の時代で人も町も老いていく、持続可能を思う時若い人が子育てしたいと思える環境をつくらなければ町の未来が心配。

■知覧地域

年齢	自由意見
20 歳代	● 車での出入り等不便のない道路にしてほしい。
30 歳代	● 新庁舎を起点に魅力的な街になるよう、公園や店舗誘致など周辺の開発にも期待しています。 ● ひまわりバスの便数をもう少し増やしてほしいです。 ● 学校統廃合や集落公民館等、今後ますます空き家が増えるので、管理費・維持費に不安がある。思い切って駐車場にしたり、分譲地にしたりすることも考えた方がいい。 ● 庁舎周辺というか全体的にまちづくりの展望がない。ことなかれ主義がありあります。南九州市に住所はあるが、ほとんどの買い物は市外で済ます状況です。まちづくりのビジョンがこの市にあるのでしょうか。はなはだ疑問です。 ● 駐車場に屋根をつける。連絡通路等入口近くに乗降場をつくる。
40 歳代	● 新庁舎建設には基本反対ではないがそれよりも先に、または同時にでも進めていかなければいけないことがあると思います。知覧地域は若者が働く所がない、病院がない、食事をする所がない、買い物をする所がない。病院や企業を誘致し、活性化させてほしい。10 年後、20 年後の知覧で暮らしていきたい。年齢を重ねていって生活できるか心配です。 ● 新しい庁舎を楽しみにしています。 ● 2 階建ての和風のデザインが良い。 ● 新庁舎建設反対。あるものを使え。無駄な職員がいる。座ってるだけ。税金の無駄使いをするな。 ● 新庁舎は必要ありません。 ● 新庁舎が移転するなら、図書館も移転すると助かります。その方が活気づいてくるかもしれない。 ● 子育て世帯に必要な小児科・耳鼻科など医療を充実させてほしいです。
50 歳代	● 対費用効果も考え、50 年後、100 年後の人口、経済を見据えた建築物にしてもらいたい。 ● 歴史のある知覧を象徴するような外観にしてほしい。 ● 別に新庁舎が必要ですか。今のままでも良かったと思う。遠くなった。 ● たまたま現在の知覧市役所も移転予定地も車で 3 分の場所に住んでおり、老いても近いので運転や徒歩でも行けそうなので、川辺や頼娃に移転となることを想定したらきっと困ったかもしれません。住んでいる場所次第だと思います。 ● 開かれた新庁舎になってもらえると嬉しいです。 ● 市民も利用できる食堂をつくってほしい。 ● 市役所を中心とした魅力ある町づくりを希望します。隣の南さつま市は、旧加世田市に人口は一極集中しています。それを見込んで全国チェーンの飲食店、電気店など進出しています。そうすると、地元の商店街から反発を受けるのかも知れませんが、魅力の無い商店街は廃れて当然だと思います。人、店、事業所、税収と増えるのではないのでしょうか。 ● 観光客用の無料の駐車場にしてほしいです(知覧庁舎跡地のこと)。 ● うちから直通で行ける手段。自家用車、バイク、タクシーなどを除く。 ● 市役所職員が働く場所という感じではなく市民が日常的に来庁し気軽に憩えるということをコンセプトに実施してほしい。 ● 県外へ就職した子ども達が帰省し、働ける所、案内を増やしてほしい。そうすれば人口減も防げる。「市役所って何する所(市長って何するの)」などと子どもに聞かれたことがあるが、具体的にうまく答えられない。見学できたりすればいいと思う。 ● 不必要なものはいらない、借金はできるだけ少なく税金が高くなれば人々は隣市へと移動する。だが人を多く増やせる場、集まる場所は必要でお金をかけず頭をつかえば良い。お堅い、お偉い人だけではなく柔軟な発想ができる人々の意見を取り入れてほしい。大変期待している。 ● 新庁舎建設が 40 億円と聞いて市民のほとんどが有効に機能して頂きたいと思ってます。反対される方、了承してくださる方、それぞれだと思います。無駄のない設計でなお空間は防災拠点であり、そちらには資格を有する方が在中される等細かい配慮がこれからの WITH コロナ時代には必要になってくると思います。 ● ひまわりバスの路線の見直しをお願いしたい。要望を出しても「検討します」の返事で、改善されていない。
60 歳代	● 図書館を新庁舎周辺に移すことで、利用者率の増加につながるのではないかと。立地条件的にもメリットがあるのではないかと。鹿児島市立図書館をモデルに使いやすく、楽しめるようになったらいいと思います。各部署での職員の質の向上についても思った(困った)ことがありました。常に研鑽に励んでもらい、わかりやすい説明を提供できるようによろしくお願いします。 ● 職員における親切な対応を望む。

年齢	自由意見
60 歳代	● 高齢化社会だがわからないことが多く、気軽に尋ねられる市役所であってほしい。
	● 庁舎の耐久年数を 50～60 年ものではなく、100 年自信・確信が持てる庁舎づくりに努めてください。
	● 人口が減り続ける中、若い人達に負の遺産を残さないように考えてください。手の込んだ外装などは必要ありません(シンボルとはどのようなものですか)。最低限必要なものにしてください。本当に市民に必要な庁舎をつくってください。
	● 新庁舎は、遠くからでも視認できるようなランドマーク的な建物にしてください。駐輪場は庁舎に隣接をお願いします。雨天時にカッパを脱いで庁舎まで濡れずに行きたい。バイク等で訪れる人は傘を持っていないはずですから。
	● とにかく早く新庁舎を建設してください。現庁舎の場所が不便すぎます。
	● 住民票の発行などは、自動車等で 15 分程度の距離にしてもらいたい。
	● コロナ禍の中、今庁舎を検討する時期ではない。2023 年度までに計画すべきである。必要性は認めるが、急ぐべきではない。国へ延長を要望したら良い。
	● 人口は増えることはありません。将来を見据えた建物をつくってほしい。南九州市で一番の箱物をつくる必要はありません。ランニングコストが大きくなります。身の丈に合った建物を建ててほしい。このアンケートがアリバイづくりでないことを祈ります。
	● 新庁舎に物産直売所を併設しては。
	● 市民の憩いの場として明るい庁舎にしてほしい。
	● 早く統一市役所にすべきだ。同じような庁舎が 3 支所あるから、財政は今後ますます逼迫していくのではないかと。現支所の縮小と本庁集中型に早くするべきである。
	● 新庁舎に進入する事故のない道路づくりが必要だと思われる。
	● 今後、人口が減る中で、立派な新庁舎をつくっても利用する人が少なければ何にもならないと思います。なぜ今になってなのですか。子ども達に負の財産を残さないでください。今ある物を工夫して使っていくことも大切なのではないかと思います。財政はどこからですか。よく考えてください。結局ローンなんですね。
	● 人口減少が進み、縮小・統合は致し方ないと思う。福祉車両が行き交う場所になれば良いと思う。スロープや車椅子を置いてほしい。外人が多くなりそうなので外人同士で意見交換など交流場所にしてほしい。過酷な労働を強いられるのではないかと心配になる。見たと言った話を聞いているが把握しているか？
	● 建設費用は最小限(最適)にする。商店街との検討。新庁舎には緑を多く配置する。
	● 人口が増えてからつくってほしい。
	● 庁舎方式からの脱却による行政コスト低減に期待する。一方、住民サービスの低下に関わることをないよう、機能面での充実と市民に寄り添った職員の行動力の育成をお願いしたい。
	● 私は知覧在住ですが、頼娃、川辺地域の人達がもっと利用しやすい場所にしてください。
	● 新庁舎の近くに大きなスーパーや物産館などを誘致してほしい。学校(専門)など、人口が増えること。ホテルなどの建設。
	● 新庁舎については、十分な駐車場が必要だと思われる。できれば、ひまわりバスが効率的に利用されるよう、3 町の拠点であるためにもロータリー(ひまわりバスの集合場所が近くにできることを望む)が近くにできますように。
	● 今後の税収の減少、増税のことを考えれば、新庁舎建設はやめるべきだと思います。
	● 周りに茶畑や荒地が多いので大型商業施設や企業が容易に進出できる税制優遇政策など。若者が安定した収入を得られ生活できる地域環境。
	● 新庁舎の事務所などの使用度は 8 時間で、残り 16 時間は空箱と計算したら無駄が多いことあります。屋根は太陽光パネルで電気利用。雨水を貯めて飲料水への機器使用(オゾン=03)。建物はトレーラーボックスで太陽光パネルの下に設定する。利用期限を 24 年度にして、その後は新しいトレーラーボックスを入れる。雨水を便所に利用。後方でクロロホルム(葉緑素)と混ぜて、燃料利用の材料にする。太陽光パネルの最大期限は 22～23 年くらいでしょうか。人口問題に合わせて。
	● 内装は木材を多く使用し、和風が望ましい。
	● 郵便局、銀行等の金融機関の設置。法務局、税務署等が離れることによる不便性の解消。行政機関、金融機関、国、県の出先官庁と離れることの不便の解消。公共的サービスが徒歩圏にないことは、市の衰退の大きな要因と過去(他市)からわかっているの、考えなくてはならない。

年齢	自由意見
60 歳代	● 穎娃、川辺地域の人達は遠いですが、今の場所より来庁、利用しやすくなる場所だと思います。気軽に足が向くような庁舎ができることを期待します。完成が楽しみです。
	● 財政難の折、建設費を抑え過度の予算とならないよう住民の意見を取り入れ、その全貌を市民に提示し、納得のいく結論に導く努力をしてほしい。コロナ、地震、気候変動等多くの不安を抱えている住民の心の拠り所となり、決して手前みそとならず、市民の視点に立って推進してほしい。
	● 将来に渡ってシンボリック建物、ランニングコストの考慮。
70 歳代	● 財産(お金)もないのに今更新庁舎とは、市役所は何を考えているのかわかりません。
	● 経費を抑え込んだ住民サービスの拠点に贅沢をするな。世の中が不安定な時期に深い考えのもと住民を苦しめることのないように！あなた方がつくった施設が運営が出来ず赤字になり、業者任せの運営はごめんだ。
	● 観光客も集団から個人客に変化してきているが、知覧は武家屋敷や平和会館等施設が揃っている半面、だんだん客が減少してきている。回遊性を上げるために旧庁舎に自転車(有料)の貸出等をして自由に乗り降りができるような駐輪エリアをつくるとか考えたらどうか！
	● 職員が活動しやすいことも大切ですが、第一はやはり市民の皆さんが「利用しやすい」「わかりやすい」「親切を心を感じる」ような施設であってほしいと思います。
	● お茶の産地、観光地としての特性をいかしたまちづくりを推進してもらいたい。南九州市が更に発展していくことを願っています。
	● 新庁舎の建設にあたり、後々に費用を残さないでほしい。
	● 新庁舎のすぐ近くに倉庫や畑があります。利用する人達は、良識を持って出入りをしてほしい。例えば、駐車場代わりに勝手に車を停めたり、入ったりしてほしくない。ゴミ等も捨てないようにしてほしい。
	● 公園の中に庁舎があるような雰囲気にして、市民の憩いの場として気軽に訪れられる新庁舎ゾーンにしてほしいです。
	● 民間企業等に売却などすると外部の人間が出入りするし、小学校の近くなのでよろしくない。
	● 限られた資金で建設するので、現行の各種取り組みが縮小しないように有効に税金等の資金を使ってほしい。
	● 南九州市の中枢機関が集約することを機会に、国の機関(税務署、法務局、裁判所等)も合わせて同敷地に移設させることができないのだろうか。ますます活性化するのはないだろうか。
	● 新庁舎への川辺方面からの知覧インターへの上下線の道路づくり。
	● 上郡や中郡の町、武家屋敷など落ちぶれそうです。
	● 「永遠に響け 知覧平和の鐘」のように全市民の暮らしを守る新庁舎になり、そしてそこで働く職員の心と目が全地域に届くことを祈ります。
	● ひまわりバスの運行。毎日か 1 日おきに運行できたら利用が増えるのではないかと。運転免許返還のために回数を増やしたら効果があるのではないかと思う(高齢者の事故減にもなるのでは)。
	● 人口減少、高齢化社会へと推移する中、助成金があるとはいえ大金を投じなければならないのでしょうか。コロナによる経済低下等借入負担は心配です。税金アップは間違いなしと思いますが。積極的に都市からの人々が住みやすい街づくり(空き家活用)をどんどん推し進めてくださいますよう。
	● 現代的な新庁舎建設をお願い致します。
	● 入口を入った時、明るいイメージの新庁舎であってほしい。高齢者は階段がきついので、エレベーターかスロープ、坂道の方が良い。
	● 遠くなると車に乗れない時がきて不便が来ると思う。タクシーに乗る代金を安くしてほしい。
	● 新庁舎が 1 日も早く完成することを願っています。跡地が有効に活用されますよう願います。
	● 観光地であるのも 1 つです。もっと鹿児島市内及び中央駅との交通の便利さを考えてほしい。鹿児島空港への直行バスの件、70 歳になりなかなか行けなくなりました。
	● 松ヶ浦地域に住んでいるのですが、どちらに行くにもとにかく遠い。なるべくそこまで行かなくていいような配慮をしてほしいです。
80 歳以上	● 人口減少も考慮した上での広さ、建築面積にしてほしい。将来必要となる計画変更が可能なスペースで、多目的な部屋などを用意する。
	● 市民の利便性など考慮し、悔いのない新庁舎を建設してほしい。
	● 現在の本所を支所としてそのまま残してもらいたい。高齢者のため、自家用車が使えなくなった時、新庁舎まで行くことが困難になる。庁舎がなくなると、上郡、中郡の町の通りがますます寂れてしまう。

年齢	自由意見
80 歳以上	● 新庁舎周辺への公的機関や企業等の集積。コンパクトなまちづくり。
	● ちょっと聞きたい事柄がある時、気軽に行きたいと思えるような明るい庁舎を期待します。
	● 市民の少なくとも 70%以上が、良い庁舎ができたと思える建物の完成を願っています。
	● 人口が増えるといいです。
	● 新庁舎の高層化は消火能力、所有器械等を考慮し、あまり高くしないよう検討してください。
	● コロナ禍、今新庁舎の計画はない。必要性は認めるが、急ぐ必要性を感じない。高齢者なので、来庁の機会、交通手段もない。
	● 知覧地域には大規模な総合病院がありませんので是非お願いします。
	● 市議会庁舎は別棟が良い。
	● 飲食店、生活用品店がほしい。
	● 車の免許がなく高齢のため、バスを利用しますがバス停が遠く本数も少ないです。子どもは近くにいますが仕事をしていて忙しそうです。病院や買い物が気軽に行けるようになりたいです。バスでなくても良くて買い物支援の車が時間、曜日を決めて来てくれる等他地域で行われている素晴らしいものを取り入れてほしいです。高齢者がいつまでも自宅で過ごせるようよろしくお願いします。
	● 新庁舎は南九州市の中心で良い場所だと思う。
	● 現在 82 歳で、これ以上高齢になれば、新庁舎の利用も考えられない。各所に支所を設置した方が良いと思う。

■川辺地域

年齢	自由意見
20 歳代	● 庁舎が移転した後、周辺が活気を失わないような跡地活用をしてほしい。
	● 雨天時、また猛暑だと公園にも行けず、プールや流水プールは赤ちゃんがいると行けず(上の子の見守りができなくなるため)、屋内遊具、キッズスペース等、リボン館やメルヘン館のような施設があると子どもものびのび遊べると思う。
	● 誰もが遊べる鉄棒や遊具。南九州市だけの特別な場所。何を売りにしたいのかわからないが若者は、何も期待していないので若者が集まれるような場所にしてほしい。
	● 市の財政等を考慮した新庁舎づくりを行ってほしい。
30 歳代	● 現在のウィルス感染症の影響で子ども達の様々な行事が中止となっており、大きなストレスを抱えているのを考えます。少しでも緩和すべくスポーツ施設、公園の整備、新設を希望いたします。
	● ゆっくり、コーヒー等を飲む休憩スペースがあればいいのに、と思う事がよくあります。どの庁舎もくつろいで少し休憩しようと思うスペースがないように感じます。照明等明るくしてみんなが行きやすい空間が出来てくれることを期待しています。
	● 障害児などがいる家庭で、医療費の毎月の申請などの手続きが大変。書き物が多いので、連れて行くことが負担となる。障害者用の駐車場が少なく、屋根もないので使いづらい。高齢者などが多いのでバリアフリーのトイレなど、使いやすくしてほしい。子育てなどの手続き、子ども手当などの手続きは 2 階などではなく、1 階かエレベーターなどがあると助かる。小さい子を連れて 2 階などは大変。
	● アニマルポリスについて、真剣に考えてほしいです。地域に住む動物も一緒に幸せになれるまちづくりを進めてほしい。
	● 知覧の図書館は新庁舎と共に移動するのでしょうか。現在の図書館は川に近く、湿気が多く本の保管には不向きだと思うので、新庁舎と共に移動してほしい。雨の日に濡れないように、庁舎の中に入れるような駐車場にしてもらえると嬉しい。できるだけ長く活用できる庁舎にしてほしい(新しく建設するのもいいのですが、税金なのでできるだけ頻繁に建てなくていいように)。
	● 新庁舎建設予定地は市の中心付近に位置してはいると思うけど、今の場所から市役所がなくなれば、知覧の商店街はもっと寂れるのではないかな。
	● 鹿児島市内より移住してきましたが、家の購入や子育ての補助金など、南さつま市の方が住みやすいように感じます(給食費の無料など)。また、市のホームページにも、もう少し力を入れて PR しても良いのではないかと思います。この度、新築の購入にあたり南さつま市への移住となりますが、緑豊かな南九州市も大好きなので、ふるさと納税などの資源の関係もあると思いますが、子育て世帯へもう少し力を入れてほしいです。
	● 南さつま市から転入しましたが、南さつま市役所に行った時と比べると、やはり老朽化を一番強く感じた。ロビー、通路、1 つ 1 つの部署が広々とゆとりを持ったつくりが利用しやすい。市民の利用が一番だと思う。
40 歳代	● 資源ゴミの分別をわかりやすく説明する資料の掲示があれば嬉しいです。
	● 新庁舎が知覧だと川辺からは遠いので今あるものを残してほしい。川辺庁舎周辺か川辺支所にしてほしい。
	● 市役所を利用する頻度は少ないですが、だからこそわかりやすい配置、表示、案内板などがあると迷わずに利用しやすいと思います。また、コロナが落ち着いたら駐車場を利用してのフリーマーケットやイベント等市役所に足を運びやすい、親しみやすくなるような事も検討して頂けると嬉しいです。市役所を中心とした街づくりにもつながるのではないのでしょうか。
	● あくまでも税金なので豪華にしたり、デザイン性を求めるというよりは、身障者や高齢者など、誰でも不自由なく、快適に気軽に立ち寄りやすい雰囲気づくりを心掛けてもらえたら良いと思います。
	● お年寄りや障害がある人が、これまでと変わりなく市役所に行きやすい環境でなければなりません(バスなど)。百歩譲って、若者はまだ交通手段があるので許せますが、3 地区のうち 2 地区は、市役所までの道のりが遠くなるのは既成事実です。それは変えられない。しっかり認識してもらう必要があります。新庁舎の件で、全ての地区の地域住民に負の点がないように祈ります。金銭面など大丈夫ですか。元々の知覧庁舎は残すのでしょうか。知覧庁舎を残して永久的に利用していくのであれば、そもそも新庁舎を建てる必要がなくなるのではないですか。
40 歳代	● いつも気持ち良く利用させてもらっています。窓口の人の対応等も、より一層良くなることを期待します。
	● 新庁舎も凄く大事なことです。今コロナの時期にするべきこともあると思うので、そちらもいろんな意味で対策等をお願いします。市町村によってスピード等が違うところなどがあると思います。

年齢	自由意見
40 歳代	● もっと町が良くなるように考え、頑張ってください。南九州市がこれからますます発展するよう頑張ってください。市民も頑張ります。よろしくお願いします。
	● 地域の産業を新しく起こせるよう、経営や資金の助言・援助ができると良い。地元に関わり場所がたくさんあるといい。
	● 空き店舗、空き家が気になります。どのようにしたら負担なく継続可能なまちづくりになるのか、通る度に考えます。高齢者が働きに行ける街っていいです。バスで通えたら素晴らしいと思います。
	● 新庁舎の駐車場は 800 台と聞きました。資料には具体的な数はありませんでしたが 800 人もしくは 1,000 人集う会議などあるのでしょうか。公共交通手段や乗り合わせ等を考えたほうがいいと思います。支所のバリアフリー、使いやすさ等のために新しくし、新庁舎はそれほど大きなものではなくていい気がします。デジタル化を推進しなければならないのに大きな設備がいるのでしょうか。京都市等人気観光地でさえ新庁舎の建設で財政難に陥っています。大丈夫ですか？
	● 南九州市内に住んでいると知人も多く役所に勤めている。会話等個室を設けたり、プライバシーをしっかりと守ってほしい。シーンとしていて、話しにくいと思う事が多々ある。
	● 耐震の関係で新庁舎移転は必要だと思いますが、集約のメリットが見えません。
	● 気軽に通える新庁舎にしてほしいです。
50 歳代	● 知覧を中心にまちづくりが成されてる用に思えてなりません。県内外から初めて来られたお客様に、南九州市は何処を走っても綺麗に整備された街並みだったと覚えられ様に、また次回に繋がる市政であってほしい。せめて国道沿いは常に綺麗に、学生が気持ち良く登校する姿が見れますように期待します。
	● 平成 19 年の合併時から 1 億ずつ貯めていけば、15 億貯まっているはず。総合的にわかっていたし、耐震工事で延命するお金を出すなら貯めていた方が良かったのではないのでしょうか。私達は年に数回しか行くことがないし、ほとんど恩恵を受けていない。いっそのこと「市長 50%、職員 20%を カットするなりして建設費にあてる」と聞けば納得する。受益者負担をお願いしたい。今はコロナで手いっぱいです。コロナ対策を考える方が今は大事だと思います。財源 についても「どこにいくらかかる」「この不足分はいくらです」という内容がない。よくわからない。
	● 穎娃、川辺の高齢者に負担のないようにお願いします。
	● ネットでの電子申請ができると、平日に窓口に行かずとも手続きができるので、考えてほしい。公共料金など、クレジット払いができるようにしてほしい。
	● 南九州新庁舎建設について、説明資料等について新庁舎建設ありきの市からの説明に違和感を感じています。合併推進債を活用することが市民にとっても有意義なことであると、この 2 点が常にセットになっての説明が優先されているように思います。現本庁を利用しての新庁舎づくりプラン、新庁舎をつくる上でのコンセプトも聞こえてこない感じがしてなりません。私の意見として一部解体、増築での現知覧本庁舎存続です。周りに市の代名詞と言える武家屋敷、街並みにあった図書館、法務局、小学校、高校、商店街と集まり知覧という街をつくっています。その街を空洞化してしまう恐れのある移転というのはあまりにも暴力的に感じます。せっかく集約させている街を壊す移転には反対です。まだまだこの環境を利用しての本庁づくりをお願いしたいです。武家屋敷から庁舎を中心に街づくりがまだまだできる可能性が知覧にはあると思っています。本庁もこの場所で発信できる外観があるはず。本庁の川沿いにある 2 棟を解体し、エレベーターを設置して 3～4 階建ての建屋にしても高齢者、身障者の方も利用しやすい建屋になるのではないかと思います。職員の方々もデジタル化に対応しつつ、コンパクトで業務に向かえる空間はできると思います。川に面して防災上の心配はありますが、建築建設のハードの部分での対応はできるはず。そこにあるものを壊してまた新しいものをつくる。いかにも新しさで前進するイメージですが、そこにあるものでつくる ことが教育や受け継ぐ文化として発展すると思います。現庁舎の耐用年数を考慮しての劣化も問題視されていますが鉄筋コンクリートの中性化での劣化は考えにくいとの報告も耳にしたこともあり、建築士法の改正もあると思われます。プリコラージュ(そこにあるものでつくっていく)建築の世界を大事にしたいです。今回は、このような意見のできる機会を与えて下さりありがとうございました。
	● 建物の寿命には限界があるので、後世になるだけ負担をかけないようにすることは、私達の責任だと思います。未来の明るい南九州市のために、子どもから大人まで、男性や女性に限らず沢山の市民の声を反映させてほしいです。
	● 人口減少を止められないまま 40 億円の借入は市民（次の世代）を苦しめるのではないかと。2050 年には 20,000 人を切ると言われている中、大規模な市役所をつくらず、身の丈に合った庁舎をつくってほしい。借入金の影響で更に南九州市に住みたくないと思う人が増えないように！

年齢	自由意見
50 歳代	● まず新庁舎の建設、移転は反対です。理由 1. 建造物をつくる際にはそれが町の文化として 100 年以上の価値を求めなければいけない事。それなのに建設を焦りすぎている現状がある。2. 本庁は建築物としての価値があるという事。3. どのような強い思いで建設をしようとしているか、まったく感じられない。4. 移転後、知覧の町の空洞化が進み、大切な町の文化が衰退していく。5. 合併特例債の利用を惜しむならば、本庁別館の立て直しを検討すべし。以上のことから、本当に町の文化を大切に思うならば、安易な新築移転ということは思いつかないはずです。ヨーロッパの建築物を引き合いにだせば、それは大切な文化、哲学としてその地域の子供達にも影響いたします。時間の流れ、歴史、文化というものをこの際みんなで考えるいい機会だと思います。 ● 新庁舎建設に反対ではないが、旧保育園、小学校、給食センターの建物等の放置があり、有効活用されていない。 ● 昔ながらの街ばかりで若い人が住みにくし、住宅関係でも借家は少なく高いし、ゴミ捨ても限りなく難しい。このような状態では、自治会の加入もしたくありません。もう少し若い人達の声も聞き、住みやすい街にしてください。50 歳代の私でも生まれた場所に帰って来ましたが、住みにくい街になっています。
60 歳代	● あまり多くのお金を投資することなく、住民が本当に楽しく生活、活動できる場として活用できたら嬉しい。お年寄りから子どもまで、皆で楽しく南九州市を盛り上げていけるよう、職員の皆さんの頑張りに期待します。 ● 将来を見据えた場合、少なくとも 10 年、20 年後に良かったと思えるようにしてほしい。 ● 支所機能になったら不安があります。交通が不便。 ● なぜ新庁舎が知覧でないとダメなのですか。これだけが不満です。 ● 今後、人口も少なくなり、合併も必要になると思います。新庁舎は必要であると考えますが、どの程度の規模で建設されるのか検討してほしい。税金が増えるのではないか。 ● 新庁舎建設に反対です。人口も減少しているのに、無駄な出資だと強く思います。 ● 建設費のコスト削減。 ● 新庁舎建設に断固反対します。これからの若い世帯が、一世帯でも多く住みたくなるまちづくりをしてほしい。将来の世代に多額の負担を残すのは反対です。新庁舎建設は市民の賛成多数なのでしょか。垂水市のように、住民投票をするのも良いのではないか。 ● どれくらいの規模の庁舎かわかりませんがこの人口減少の折、本当に新庁舎が必要なんですか？ ● 支所は維持管理に費用を要するため処分を行い、文化センター等に集約する。 ● 新庁舎は必要ない。今まで通りで全く良い。それよりもお金を掛ける所があると思う(福祉面など)。本当に必要な所にお金を掛けてください。 ● 市の人口も減少し、新しい庁舎をつくる必要があるのか。理由を聞かせてほしい。無駄に税金を使ってほしくない。今のままで十分だと思います。 ● 川辺にある田之上岳に 360° 見渡せる展望台を設けてほしい。林道を遊歩道に整備して、子どものから高齢者までが自由に散歩して、展望台に上れるようにしてください。 ● 庁舎を 1 本化する目的は、経費削減だと思う。厳しい財政状況を考えると、経費削減のために 3 つの庁舎は取り壊し、撤去すべきだと考える。跡地は宅地分譲し、建設費にあてるべきではないか。庁舎も簡易にして、可能な限り安く建造してほしい。 ● 新庁舎を建設するにあたって、南九州市の最大の建設投資になります。建設スケジュールも急ぎすぎています。本アンケートも 20 歳以上が対象になっているが、今後新庁舎の利用者はもっと若い世代の人です。夢と希望を持つ保育園児、幼稚園児、小・中・高校生への出前授業等で、より使いやすい新庁舎建設が必要です。新庁舎は市のシンボリックな建物となることから、総合振興計画はもちろん、教育・福祉・防災・環境・観光・産業等の全ての市の計画と整合性を包含した新庁舎が必要です。 ● 道路等について、新設よりも草払い、修理工、道路の維持に力を入れてもらいたい。立派な文化会館がありながら、活用されていない。料金を取り、優れた文化鑑賞機会をつくってほしい。 ● 職員が減ると残された職員への負担増になると思いますが、効率良くなればいいです。頑張ってください。 ● 「市民のサービス低下を招かないよう」とあるが、最終的には本課(知覧)まで行かなければならなくなるが増えると思う。移動等、負担が増える。令和 10 年には職員数 350 人とあるが、ほぼ本課に職員が残り、支所(頰娃、川辺)に勤める職員は限られた人数で、多様なサービスを市民に提供できるのか。 ● 公明に、公平に一部の人の利害がらみにならないように望みます。

年齢	自由意見
60 歳代	● 新しい庁舎はつらくなくて良い。反対。今のままで良い。
	● 知覧だけに役所を置かず、分散してほしい。川辺、瀬戸地区はますます寂れてしまいます。
	● 新庁舎建設は決定したのですか。私は反対です。
	● 川辺支所を廃止して本館に統一してほしい。また駐車場が狭く、困っています。
	● このアンケートの発想では現在の、そして近い将来の少子化、財政難の時代を見据えた時に、後に残ったのは新庁舎だけと言う時代が来そうです。怖い。知覧が中心ではない事は明確なので、考え違いをせずに各町に平等な政策を考えなさい。
	● 新庁舎建設ではなく、新たに支所、分出張所を建設した方が良い。新庁舎建設は税金の無駄。
	● 現本所を解体してコンパクトで武家屋敷風な中枢の重要な指令を出す構造の庁舎を建設すべきではないかと思います。支所機能をまだまだ充実して市民サービスの拡大を計り、激減する小・中学校の児童・生徒などの再編などが必要ではないかと思います。
	● 新庁舎建設を想定した都市計画を策定し、まちづくりを進めていただきたい。計画を定めることによって無秩序な都市開発は阻止することができる。南九州市らしい歴史と文化を尊重した、交流の盛んなまちづくりを望んでいる。交流があれば新しい文化も生まれるのではないだろうか。またこれからの南九州市を背負っていく若い人の意見を多く取り入れていただきたい。過去ばかりにこだわり、全く前に進もうとしない高齢者の声ばかりを取り入れたまちづくりでは若者はこのまちを去っていくばかりである。周りの人の顔色ばかりうかがっていて、決断しようとしにくい人が多すぎるような気がする。がんばれ南九州市！
	● 人口の減少のため、海外からの研修者等の場所づくりや、高齢者のための運動や健康対策ができる場所、子育て等に利用できて楽しめる場所の確保が必要だと思います。跡地は弱い立場の人が利用する場所であってほしいです。
	● 事業費について出来るだけ削減を図って下さい。算定基準や先行事例にとられないでほしいです。財政が悪化している中で削減、無駄を無くすようにして頂きたいです。
	● これからも、限界集落が、増えていくと思いますが、そんな方々の意見を聞き、見回りをお願い致します。
	● 新庁舎建設には問題は特にないが、南九州市には雨天時に利用できる屋内運動場(多目的)がないので、多目的運動場を整備してもらいたい(幼稚園児から高齢者が自由に利用できる場として)。
70 歳代	● 税金の無駄遣いのないよう、計画的に建築してください。
	● 本庁舎が新しくなることは大変いいことです。私は賛成です。
	● 新庁舎まで行かずとも、支所で専門(詳しい)の担当者のアドバイスが受けられるよう、オンライン等の整備をしてもらいたいと思います。
	● 少子化、高齢化が進行し、市全体の人口も減少すると思われる。世帯数も少なくなり、市役所職員数も合併時の 505 人の半数の 250 人でも十分だと考える。まだ 100 人削減できると思う。庁舎も 20 年後を見越して、できるだけ規模を縮小して将来に備えたい。市役所の存在意義も知覧まで災害時に出向くとは考えられないので、極力簡素化をはかるべきだと考えます。何をして防災拠点としてなり得るのでしょうか。
	● 少子高齢化時代に突入している現在であります。今後も更に進むと思われます。高齢者が増えます。しかも、各支所の業務も、今後は少しずつ知覧本庁へ移管されていくこととなるでしょう。最近では免許証を返納する人が多くなっていると思われます。その時、各種手続き、証明証等で知覧本庁まで行く必要があるが、今の現状から見ると交通手段が少なく、本庁へ行くためのバス等の充実を考えておいた方が良くと思います。
	● 敢えて新庁舎とせず、住民が素早く目的が達せられるように身近な各支所を充実させる。今、現存の各支所は各々旧町時代の中心地であり、一番便利な場所のはずです。旧建設物が残っている場所等を再利用、再開発して、新たな財源を必要としない 3 町各々の中心部が活気ある街に戻り、薩摩半島の中央部であるこの地が住みやすく、また他に例を見ない税収の多い(戸数の)市になるように願います。
	● 地域、自治会の問題点はすぐ支所に対応してもらっていた。本庁への取り次ぎでなく、各支所ですぐ対応できるように残してもらいたい。
	● 私は新庁舎建設よりも、自治会内の道路拡張の方を先にしてもらいたいです。私の隣付近は畑が山になっているが草を払わず、困っています。誰の畑かわからないので、図面に沿った杭を打って境界を決めてもらえたら良い。自治会に店もなくなり、スーパーに買い物に行くのに迂回路も道が狭く、空き家が多く、もっと若者が住めるまちづくりをお願いします。

年齢	自由意見
70 歳代	● 支所等は残し、周辺の商店街を活気あふれる街にし、「南九州市は良い所だ」と言われる所にしてほしい。若い人達も南九州市に来ると思う。
	● 市民の声も聞いて頂き進めてほしいです。
	● 私は 80 歳近くの年齢にきています。市民の方々の色々なアンケートの返事が帰ってくると思いますが市民にあまり無理な負担のかからないやり方の建設であれば私は新庁舎建設には賛成します。モダンな南九州市役所の庁舎落成を期待します。
	● 3 庁舎の便利なアクセスを考え直してほしい。
	● 孫達のために無駄なものは省き(今はリースがある)、借金を少なくしてください。
	● 庁舎建設の是非について初めに問うものであってほしい。総合支所方式を堅持すること。庁舎がバリアフリー、ユニバーサルデザインに対応していないから、体の不自由な人等の利用ができないとの理由はおかしい。対応等はいくらでもある。合併推進債は利用せず、議員、正職員の募金で賄うべき。できないのであれば、建設を中止すべき。箱物の管理費、維持費が明記されていない。
	● お任せします。良い庁舎をつくってください。
	● 人口減が進む中、企業誘致が若者を地域に残すためには欠かせない事案だと思います。生活第一、それには収入面を一番に考える必要があると思います。働く場所(安全、安心)の確保が何より大事。生まれ育った地に住みたいと子どもを思う親、親を思う子、それには居心地の良い南九州の地にぜひ働く場所をお願いしたい。
	● 将来、人口減少が予定される中で新庁舎が必要ですか？住民サービスは現在の各支所でできないか？行政だけが肥大化して住民負担が大きくなりませんか？
	● 業務等は新庁舎が出来てもやってみないとわからない点も出てくるのでは？新庁舎まで行かなければできないとなると高齢者にとっては遠くなって大変です。
	● 新庁舎は太陽光発電などの再生可能発電で昼間の電力を賄えるようにする。初期費用はかかるが長い目でみれば得をする。国の政策とも一致する。旧庁舎にも設置すると良い。できれば各小・中学校(閉校も含む)にも設置すべき。
	● 新庁舎の位置次第で知覧の街(商店街)が消滅するのでは？これまでよく見聞したような支所の廃止は先々もしないでください。私達には重要な事です(合併協定項目)。市民の方には新庁舎建設を知らない人が多すぎます。もっと市民が知る方法はないのでしょうか。それにしても人口減の折、40 億は高い!!観光物産展示、販売の場所設置、ガイドマップ等、1 ヶ所で市の様子がわかるようにしてほしい。
	● 川辺・知覧・頰娃の 3 町が合併し「南九州市」として 1 つの市になり、知覧に新庁舎が建設される。一地方都市として、賑やかに発展していけば良いと希望してはいるが、現実には市民にその自覚があるのだろうかと思うことしばしばである。実際には、旧町ごとのぎおん祭、二日市、ねぶた祭り、ゴッソイ祭など実施日が同日になっていたり、市民全員が参加できる企画になっていないと感じる。特に文化面において自由に広く、市民が交流できるようにしてほしいものである。
	● 企業等誘致→雇用→人口増。
	● このようなアンケートは意味がありません。特に選択肢が 5 つもあれば真意は伝わりません。ほんとに住民の意思を尊重するのなら、新庁舎の場所決定ありきの前にもっと細かい配慮をしたアンケートを取るべきでした。もう 1 つ是非考えてほしいことは県立川辺高等学校の事です。市の協力で学校の活性化に取り組んでください。高校や教育(子育て)を川辺地域のメインにして！
	● 各支所は耐震構造を行っています。新庁舎を建設することには反対です。
	● 新庁舎建設はコロナ感染症にも対応して人と人の間隔を広くとる必要がある。ある程度の広さは必要だが支所にも人を分散して配置する方が現実的。財政を考えて予算を大幅に縮小してコンパクトな庁舎にすべき(建設費削減)。
	● 新庁舎延床面積 7,000 m²は何階建てかわかりませんが、庁舎の 1 階の一部及び地階・屋上階を利用して、喫茶・カフェ・食堂・理美容室・特産物の販売(知覧茶の宣伝、販売)・その他テナントを入れるのはどうでしょうか。居酒屋は無理か？他市町村にないユニークな庁舎も面白いのでは。検討してみてください。テナント使用料は庁舎の維持管理費に充てる。人口の減少は避けて通れない問題ですが、住民説明会資料に合併から向こう 30 年位までの人口推移も掲載してほしいです。さしつかえなければ広報おたより欄での回答をお願いします。
	● 分所方式を本庁舎方式に変える。空きスペースは IoT か IT 企業を導入する。
	● 新庁舎より避難所等の拡充をお願いしたい。
	● 3 ヶ所の跡地利用が決まってから新庁舎をつくる。
	● 今のままの対応でいいです。

年齢	自由意見
70 歳代	● 支所と機能の住み分け。本庁、支所にも必要不可欠なものなどを見極める。一番大事に必要なことは、旧 3 町の均衡発展である。3 町の歴史、地勢、空間距離を十分に考えてまちづくりをしないと、置き去りにされる地域が出てしまう。市民と当局担当係のたゆまぬ話し合い、交流が大切だと思う。
	● 職員の人達が前と変わらずに、親切に何もかも教えてください。
	● 財務が厳しい現状をよく考え市民にサービス向上を考えるより市民に負担を与えないことを第一にしてほしい。いずれ南九州だけでやっていけるとは思わない、枕崎、南さつま等とも合併する時も必ず来る。必要以上の投資はさけるべきであると思う。
80 歳以上	● 南九州市が赤字にならないようにしてください。
	● 川辺地区からの道路を整備し、運転者が無理なく安全に行けるようにしてほしい。
	● 川辺庁舎も古い、残してほしい。
	● 少子高齢化に向かう状況。知恵をしぼって、また他県の良いところを真似てでも良い庁舎ができることを期待します。
	● 自宅で要介護 5 の妻を介護しています。災害時に避難勧告が出される度に避難場所がなく、不安です。ベッドの設置されたスペースがあれば何とかなります。ぜひ検討してください。
	● いくら新しい庁舎ができて、受付の人がムツツリしていると引き返したくなります。笑顔で迎え、案内してほしいです。
	● 市民がコロナに負けない安全な新庁舎を希望いたします。
	● 人はいなくなる一方なのに新庁舎がいるのか？
	● 支所付近に用事の場合駐車できる仮駐車場を希望します。
	● 合併のメリットを感じていません。支所機能縮小で町内はますます寂しくなりそうです。まちづくりのかけ声だけに終わっているようで。
不明	● 新庁舎建設推進にご尽力されている方々ご苦労様です。新庁舎建設に対するアンケート調査に参加の機会を頂き有難うございました。皆さんの今後の更なるご尽力により令和 7 年度には躍進する南九州市の中心に広大な行政の殿堂が見られることでしょう。是非一見して冥途の土産話にしたいものでそれまでお迎えが来ないよう祈るばかりです。
	● どんな新庁舎ができるのか、期待して待っています。もう高齢者だから早めに新庁舎を見てこの世を去りたいので、なるべく早く完成するようにお願いします。
	● 新庁舎には反対です！
	● 新庁舎建設において、50 年いや 100 年と未来に残る庁舎を建設してほしい。建設してから「あれも」「これも」と二度手間のないようにしてほしい。
	● 市役所は指導力を発揮できる場所として、わかりやすい役所であってほしい。新役所に対し、費用等の記載が何もない。お役所仕事で自治会任せが多く、自治会の負担が多すぎる。もう少し簡単にしてもらいたい。
	● これは本所で、あれは支所とで区切ることが無いよう今まで通り支所でも事足りるようにお願いしたいところです。
	● 新庁舎には観光や特産品販売など、南九州市が活性化できるような場所があればいいなと思います。(ちょっとしたカフェスペースなど)
	● 住んでいるところにお店がないため、新庁舎に用事があり行ったとき、買い物ができるお店があれば便利なので希望します。高齢者、体の不自由な方が気軽にくつろげるバリアフリーの向上を図ってほしいです。
	● 知覧に一極集中とまらない施策をすべきです。

3. アンケート調査票

市役所(現庁舎)の利用実態及び新庁舎建設に係るアンケートへのご協力のお願い

日頃より南九州市の市政にご理解とご協力を賜りまして、心より感謝申し上げます。

本市の市庁舎につきましては、これまでもふさわしい新庁舎の建設の在り方を、市民参画のもと検討してまいりました。現在、市内の公共的団体や公募による市民委員等で組織する新庁舎建設検討委員会を設置し、基本構想・基本計画の検討を行っているところです。

この検討の中で、より市民ニーズに対応した利便性の高い新庁舎の整備を検討するために、市民の皆様の市役所(現庁舎)の利用実態や新庁舎建設に関するアンケートを実施させていただくことといたしました。

なお、新庁舎建設にあたっては、市民検討委員会による提言(意見)を受け、本庁方式への移行、新庁舎の位置は「知覧農業振興センター」が適当であるなどとする市の方針を決定しています。これらを含めた現時点での市の考え方やこれまでの協議経過、今後のスケジュールなどをとりまとめた説明会用の資料を同封しておりますので、本調査へのご回答にあたってご一読いただきますようお願いいたします。

本調査の実施にあたっては、市内 4,500 世帯(穎娃・知覧・川辺地域にお住いのそれぞれ 1500 世帯)を無作為に抽出しました。お答えいただきました内容は統計的に処理し、調査の目的以外には使用することはありません。

ご回答のために貴重なお時間をいただくこととなり、大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解のうえ、是非ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和 3 年 8 月

南九州市長 塗木 弘幸

～ご回答にあたって～

アンケートの回答は、以下のどちらかを選択し、世帯の中で市役所(現庁舎)の利用頻度が高い方がご記入ください。氏名は記入しないでください。

回答者が、市職員などで市役所(現庁舎)を職場とする場合、職員としてではなく、市民としての利用について回答してください。

【回答方法1】この「アンケート調査票」に記入し、郵便ポストに投函

1. ご記入いただいた調査票は9月17日(金)までに同封の返信用封筒に入れて返送してください(切手は不要です)。
2. お答えは、設問ごとに(1つに○印)、(あてはまるものすべてに○印)などそれぞれ指定されていますので、お間違えのないようお気を付けください。
○印は、番号を囲むように濃くつけてください。(例 ①)

【回答方法2】「パソコン・タブレット・スマートフォン」でオンライン回答

1. 9月17日(金)までに、ご回答ください。
2. パソコンでの回答の場合は、下記のURLを入力して画面を開いてください。
<https://shinsei.pref.kagoshima.jp/9wot4bAb>

3. タブレット、スマートフォンでの回答の場合は、
右のQRコードを読み取ってください。
4. 画面が表示されましたら、
右の番号を入力して回答を開始してください。

↓ QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です



オンライン回答用番号

0000

この番号は重複回答を避けるためのもので、個人を特定するものではありません。

この調査票についてのお問い合わせは、下記をお願いします。

南九州市役所 新庁舎建設推進課 新庁舎建設推進係

電話：0993-83-2511(代表) E-mail：chousya@city.minamikyushu.lg.jp

市役所(現庁舎)の利用実態及び新庁舎建設に係るアンケート

回答していただくあなた自身についてお伺いします。

【問1】 あなたの年齢について、あてはまる番号を○で囲んでください。

1 20歳未満	2 20歳代	3 30歳代	4 40歳代
5 50歳代	6 60歳代	7 70歳代	8 80歳以上

【問2】 あなたの住まいの地区について、あてはまる番号を○で囲んでください。

穎娃地域	知覧地域	川辺地域
1 郡地区	7 手蓑地区	14 大丸地区
2 宮脇地区	8 知覧地区	15 勝目地区
3 粟ヶ窪地区	9 中福良地区	16 川辺地区
4 御領地区	10 浮辺地区	17 高田地区
5 別府地区	11 霜出地区	18 清水地区
6 上別府地区	12 松山地区	19 田代地区
	13 松ヶ浦地区	20 神殿地区

【問3】 南九州市にお住まいの年数（旧穎娃町、旧知覧町、旧川辺町にお住まいになっている年数を含みます）について、あてはまる番号を○で囲んでください。

1 5年未満	2 5年以上 10年未満
3 10年以上 20年未満	4 20年以上

市役所の利用状況についてお伺いします。

【問4】 最近（過去おおむね3年の間）、市役所を利用したことがありますか。

次のなかから1つだけ選んで、番号を○で囲んでください。

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1 ある ⇒ 【問5】へお進みください | 2 ない ⇒ 【問8】へお進みください |
|---------------------|---------------------|

【問5】 市役所をどれくらいの頻度で利用していますか？

各庁舎についてそれぞれ1つだけ選んで、番号を○で囲んでください。

A 穎娃庁舎	B 知覧庁舎	C 川辺庁舎
1 週に2、3回以上	1 週に2、3回以上	1 週に2、3回以上
2 週に1回程度	2 週に1回程度	2 週に1回程度
3 月に1、2回程度	3 月に1、2回程度	3 月に1、2回程度
4 年に数回程度	4 年に数回程度	4 年に数回程度
5 ほとんど利用しない	5 ほとんど利用しない	5 ほとんど利用しない

【問6】 利用した内容は、次のどれですか？

該当するものすべてについて、番号を○で囲んでください。

1 戸籍・住民票・印鑑登録関係	2 税金関係
3 国民健康保険・年金関係	4 福祉・障害サービス関係
5 介護保険・高齢者サービス関係	6 子育て（医療費・保育園など）関係
7 教育（学校・教育相談など）関係	8 防災・防犯関係
9 農林水産業・商工・観光関係	10 建築・道路・河川・住宅・公園関係
11 生活環境関係	12 水道・下水道関係
13 自治会・地域活動関係	14 その他住民相談
15 議会関係	16 総務・財政・企画関係
17 その他（自由記述） （ ）	

【問7】 市役所を利用した際に、施設面や環境面で~~ご不満・ご不便を感じた~~ことについて、次の中からあてはまるもの~~すべてを選んで、番号を○で囲んで~~ください。

1 高齢者や障害者が利用しにくい（階段や段差）	2 行きたい部署（窓口）がどこにあるかわからない
3 一つの窓口で用件が済まず、何か所も回らなければならない	4 駐車場が足りない
5 通路、ロビーや待合スペースが狭い	6 窓口、相談などの際にプライバシーの配慮が足りない
7 トイレの場所が分からない・多目的トイレ（バリアフリートイレ）などが十分に設置されていない	8 市民が気軽に休憩できるスペースがない（少ない）
9 授乳室、ベビーベッドなど子育て支援設備の設置が足りない	10 建物の安全性・耐震性の確保が十分ではない
11 空調の効きがよくない、照明が暗い	12 エレベーターがない
13 市民の自主的な活動や交流ができるスペースがない（少ない）	14 市政情報や議会の情報などを伝える掲示板や映像設備等が充実していない
15 省エネルギーなど環境への配慮が足りない	16 バスなど交通アクセスが悪い
17 その他、不満・不便を感じたこと 	
18 わからない	19 特にない

新庁舎に期待する役割・機能などについてお伺いします。

【問8】 新庁舎の建設にあたり、市役所の庁舎が果たすべき役割として、あなたが求めること、重要視することは何ですか？

次の中から特にあてはまるものを5つまで選んで、番号を○で囲んでください。

1 市民生活の維持向上の相談の場であること	2 市民が日常的に立ち寄り快適に過ごせる場であること
3 多様な交流が生まれる市民活動の拠点であること	4 災害時に市民を守る防災の拠点であること
5 観光振興の拠点であること	6 産業振興・地域振興の拠点であること
7 子育て支援の拠点であること	8 地域福祉の拠点であること
9 地域の歴史・文化を継承する拠点であること	10 省エネやコスト低減など地球環境への貢献の場であること
11 地域のシンボルとしての象徴性・デザインであること	
12 その他（自由記述） 	

【問9】 新庁舎の建設にあたり、あなたが必要だと思う施設・機能は何ですか？

次の中から特にあてはまるものを5つまで選んで、番号を○で囲んでください。

1 わかりやすい総合案内や受付コーナー	2 見つけやすい・行きやすい課等の配置
3 手続きや相談などでプライバシーが確保されたスペース	4 待合場所の快適さ
5 授乳室、ベビーベッドなど子育て支援設備の設置	6 高齢者や障害のある来庁者への配慮
7 駐車場・駐輪場の利用しやすさ	8 物産展示などができる多目的空間
9 市民活動を行える交流スペース	10 防災拠点、災害時の拠点となる施設・設備
11 市民が気軽に利用できる屋外の憩いのスペース	12 市民の会議・打合せスペース
13 観光インフォメーションコーナー	14 行政や議会の情報公開コーナー
15 その他（自由記述） 	

【問10】 新庁舎に来られる際、利用すると思われる交通手段を、次の中からあてはまるものを
すべて選んで、番号を○で囲んでください。

1 自家用車	2 バス（ひまわりバス）	3 タクシー
4 バイク	5 自転車	6 徒歩
7 その他の交通手段（ ）		

今後の現庁舎（頼娃庁舎、知覧庁舎、川辺庁舎）の活用などについてお伺いします。

- 頼娃地域・川辺地域にお住まいの方 ⇒問11・問12にお答えください。
- 知覧地域にお住まいの方 ⇒問12へお進みください。

【問11】 お住まいが頼娃地域・川辺地域の方にお聞きします。

市民サービスの低下を招かないよう支所にはこれまでと同様に、身近な行政サービスの提供（証明書の発行・各種手続き等）、相談、現場確認や応急処置、地区公民館や自治会との連絡調整、地域からの要望等の本庁への取り次ぎ、地域の主体的な活動への支援などを行っていくこととしています。

それ以外に必要と思われる業務はありますか？

次の中から1つだけ選んで、番号を○で囲んでください。

「1 ある」と回答した方は、支所に必要な他の業務について自由にお書きください。

1 ある	
2 ない	

【問12】 ^{すべ} ^{かた} ^き 全ての方にお聞きします。

^{しんちやうしゃけんせつご} ^{えい} ^い ^{かわなべししよ} ^あ 新庁舎建設後の額姓・川辺支所の空きスペース、^{ちらんちやうしゃ} ^{あとち} ^{りよう} 知覧庁舎または跡地の利用についてお聞きします。活用するアイデアとしてよいと思うものを、次の中から5つまで選んで、番号を○で囲んでください。

1 地域の方が日常的に憩えるなど、会議や学習などに使える場所にする。

2 市民活動が行えるなど、高齢者や子育て世代等が活発に交流できる場所にする。

3 防災拠点、災害時に市民を守る拠点となる場所にする。

4 市のPRや観光・特産品等の情報発信となる場所にする。

5 バスや観光用の駐車場、レンタサイクル基地等、移動の拠点となる場所にする。

6 観光拠点や、移住支援拠点など、市外の方が訪れる場所にする。

7 公益団体や民間企業等の事務所として貸し出す。

8 民間企業等に売却・貸付する。

その他、活用のアイデアがあれば教えてください。(自由記述)

[

]

^{さいご} ^{じゆう} ^{いけん} ^{ていあん} ^き 最後に、自由なご意見やご提案をお聞かせください。

【問13】 ^{しんちやうしゃ} ^{ししよ} ^{ちやうしやしゆうへん} ^{じゆう} ^か 新庁舎、支所、庁舎周辺のまちづくりなど自由にお書きください。

アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。

9月17日(金)までに同封の返信用封筒に入れて、

お近くのポストに投函してください。(切手は不要です。)